



MATSUMOTO STAINED GLASS CO., LTD.

明治 23 年 (1890 年)

ステンドグラス伝来

明治伝来からの技術を受け継ぐ直系工房

明治 18 年、日本で内閣内閣制度が発足すると議事堂建設の取り組みが始まりました。1886 年 (明治 19 年)、内閣に臨時建築局が設立、ドイツ帝国から建築家を招聘して官庁集中計画と議事堂の設計が成され、「国会議事堂の自力建設」という政府の方針により、国会議事堂建設の原案製作にあたったベルリンのエンデ・ベックマン事務所の紹介で技術の取得を目的とし、20 名がドイツに派遣されました。

ビョクマンは六名の職工を選抜してビョクマン貸費生となし、往復旅費及び在學満三カ年を負担せり。其の卓見と熱誠なりしこと夫れ此の如かりき。政府より派遣員左 (注：原文は縦書き) の如し。

技師 妻木頼黄 渡邊諶 河合浩蔵
職工八名 石工 大工 人造石左官 煉瓦職 ペンキ職 屋根職 石膏職
浅野總一郎より依頼同行者二名は坂内冬蔵 浅野喜三郎
深谷煉瓦会社より大高庄衛門
ビョクマン貸費生は次の六名なり
加瀬正太郎 山田信介 斎藤新平 宇野澤辰雄 内藤陽三 清水米吉

以上正木工業學校長の推薦にして、加瀬は鍵及び煉瓦工、山田は飾工、斎藤は壁天井等の絵職、宇野澤はステインド硝子及びエッチング。何れも工業學校(現東京工大)の第一期卒業生なり。外の二人は、内藤陽三(美術家)清水米吉(建具職)にして清水は河合浩蔵の推薦なり。是に於いて技師三名と高等職工十七名は、明治十九年十一月十六日出發して翌廿(20)年一月独逸に渡航し、各担当(当)用務を研究し、三年を経て明治二十二年帰朝し、諸工事の賽(実)施に當(当)たれり。(明治工業史建築編)

宇野澤辰雄は、ベックマン貸費生としてステンドグラス・エッチングの分野でドイツに留学、ベルリン到着後はベックマン邸に入り連日ドイツ語を勉強した。2ヶ月後、ルイ・ウェストファル工房にて技術を習得。毎日 12 時間の労働の後、夜はドイツ語の勉強も続ける。「此の間に於ける彼等の苦心賽に察するに余りあり(同書抜粋)」

明治 23 年 (1890 年) 宇野澤辰雄、ドイツより帰国、工房を興す

ベルリンのルイ・ウェストファル工房にて技術を習得。帰国の際 11 種類のキャセドラルグラス・鉛線挽き機・工具などを持ち帰り、芝区新銭座 4 番地 (現港区浜松町一丁目) にてステンドグラスの製作を開始しました。明治 25 年、ここに日本で最初のステンドグラス工房が興されました。



昭和 5 年 (1930 年) 松本三郎、宇野澤ステインドグラス製作所に入所

明治政府臨時建築局による国会議事堂建築は、その後時代の流れに延期を余儀なくされ、大正 9 年 (1920 年) に着工、昭和 11 年 (1936 年) に完成しました。国会議事堂ステンドグラス製作の最中、宇野澤の最後の弟子として、弊社創業者松本三郎が宇野澤ステインドグラス製作所に入所しました。主に国会議事堂に携わり、新銭座 (現浜松町) からステンドグラスを大八車に乗せ、日比谷の坂を何度も押して上ったそうです。平成 7 年の大改修では、ステンドグラスの鉛線に、松本三郎を含む宇野澤の職人の名が彫られたものが発見されました。

昭和 23 年 (1948 年) 松本ステインドグラス製作所創業

戦時中、宇野澤製作所は職人が戦争で離散し、空襲により作業場・材料・道具の大半を消失し戦後自然解散となりました。昭和 23 年、松本三郎は宇野澤の跡目を継ぐ形で、東京都中央区日本橋浜町に松本ステインドグラス製作所を創業しました。

平成 30 年 (2018 年) 創業 70 周年

現在、二代目社長松本健治により、宇野澤の直系工房として創業当時より変わることなくステンドグラスの受注製作・修復専門工房として当時の技術を受け継ぎ、更に改良を重ね、世界最高水準の強度にこだわる技術集団としてステンドグラスの製作に励んでおります。平成 30 年 (2018 年)、株式会社松本ステインドグラス製作所は創業 70 周年を迎えました。

強度にこだわるステンドグラスの受注製作専門工房

教室・既製品販売は取り扱っておりません。

日本全国での納品実績



建築用ステンドグラスの受注製作

デザイン作成から設計、施工まで当社のみで一貫して行うことができます。お問い合わせから取付まで、同じ担当者が行うため、個人のお客様でもご安心頂けます。責任を持ってご対応させて頂くため、教室は行っておりません。

デザイン・設計

初回無料でご予算に合わせたデザイン案を作成いたします。同時に、建築業者様と直接打ち合わせを行い、寸法と強度を含めた設置方法の設計をご提案します。

強度にこだわったステンドグラス

デザイン作成から行っております。強度にこだわった独自工法で製作しておりますので、設置後もご安心頂けます。

他社作品も修理できます

ステンドグラスでしたらどんな技法の作品でも修理可能です。破損ステンドグラスの現場取外しから修復、設置まで同じ担当者が行いますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

現場取り外し～取り付け工事

小窓から大型窓まで対応可能です。文化財修復にも特化しておりますので、スチールサッシ・パテ工事もお任せ下さい。バラ窓のような高所作業も可能です。



文化財修復

明治伝来からの技術を受け継ぐ直系工房として、豊富な経験と実績で、大切な文化財等の修復を承っております。特にステンドグラスの調査力・修復技術力には自信を持っております。文化財調査・実施計画案作成・修復工事・報告書作成まで、一貫して行います。

<主要実績> 修復実績 P6 をご覧下さい。

【国宝】迎賓館赤坂離宮

【重要文化財】国立科学博物館・明治生命館・横浜市開港記念会館・東京駅・築地本願寺・晩香廬・氷川丸・早稲田大学大隈記念講堂

【登録文化財】赤坂プリンスクラシックハウス旧李王家東京邸・青山学院・箱根宮ノ下富士屋ホテル・新宿御苑旧御涼亭・万平ホテル 他多数

【その他】国会議事堂・三井倶楽部・サレジオ教会 他多数

設計協力・ゼネコン工事

官公庁様・設計事務所様・大手ゼネコン様との直接取引も可能です。

<主要取引先> (敬称略)

環境省・東京都・名古屋市・横浜市・川崎市・豊島区・日建設計・伝統技法研究会・西武プロパティーズ・大林組・清水建設・竹中工務店・鹿島建設・大成建設・戸田建設・松井建設・前田建設工業・東鉄工業・長谷工コーポレーション・鉄建建設・住友林業・三井ホーム 他

沿革・主要製作実績

1930	松本三郎、宇野澤スティンドグラス製作所に入社 国会議事堂衆議院ステンドグラス製作に従事	1990	小平市健康センター（三井建設）	2005	名古屋市 金城学院高等学校 大分県 ラムネ温泉館（藤森照信設計） ヴァイラ・ノツツェ コルティエーレ出雲（鴻池組） シェフィーマ水戸（秋山工務店） カトリック足立教会 山梨県 青春芸術村茶室 徹（藤森照信建築） アルウィン学園玉成幼稚園	
1936	国会議事堂議場他ステンドグラス完成	1991	茅野市 神長官守矢史料館（藤森照信建築）	2006	南麻布 愛育幼稚園 カリタス女子中学高等学校 カトリック三河島教会 静岡県 ねむの木学園（藤森照信建築） 鋸山部屋 駒込学園中学高等学校 湘南白百合片瀬修道院（前田建設工業）	
1945	宇野澤製作所、戦災により工場焼失、解散。	1992	文京区立音羽教育館（山品建設） ホテルオークラチャペル	2007	東京育成園 宇野澤組鐵工所（吉川建設） うつのみや妖精ミュージアム（天野喜孝原画／大林組） 鹿児島市 平野エンゼルクリニック（葉瀬太郎原画） 国立茨城工業高等専門学校	
1948	松本三郎、宇野澤スティンドグラス製作所を受け継ぎ 現住所に松本スティンドグラス製作所設立	1993	中野区中央図書館（中野区）	2008	創業 60 周年 南山大学附属小学校（清水建設 JV） ザ・ベストハウス 123 視聴者プレゼント（フジテレビ） 東京メトロ副都心線 西早稲田駅（山口晃原画） 札幌希望の丘教会 双葉小学校（清水建設） 近江八幡 ルーフハウス（藤森照信建築） 如来寺	
1954	五反田 清泉女学院チャペル	1994	ちば玉姫殿マリアチャペル 大河原カトリック幼稚園	2009	2010	日本基督教団三鷹教会 羽田空港新国際線旅客ターミナル商業施設 富岡八幡宮婚儀殿（藤亀工務店） 鎌倉学園中学校高等学校（鹿島建設） 湘南白百合学園小学校（前田建設工業） 鶴川高等学校（清水建設） JR 川越線 日進駅（鉄建建設） いわき市 指定障害者支援施設はまなす荘 萬徳院釈迦寺稲毛別院
1959	武蔵野音楽大学学生ホール（大林組）	1995	六甲カトリック教会（竹中工務店） タンポポハウス（藤森照信設計）	2011	みどりのほ 葉記念病院（戸田建設） 日本基督教団滝野川教会 聖心の布教姉妹会 藤沢修道院（本田工務店）	
1962	米軍座間キャンプチャペルセンター（米軍調達本部）	1996	モンゴル日本大使館（鴻池組） 杉並区立下井草図書館			
1965	韓国米軍司令部チャペルセンター（米軍調達本部）	1997	天竜市立秋野不矩美術館（藤森照信建築 / 大林組） 横浜国際プール（大成建設）			
1966	京都国際会議場（大成建設）	1998	創業 50 周年 調布ノートルダム修道院（98～00 藤木工務店）			
1967	鎌倉 清泉女学院チャペル 援助修道会 市谷修道院	1999	岩手県 遠野カトリック教会 小樽洋菓子舗ルタオ カリヨン時計（セイコー） 神戸フランシスコ修道院（竹中工務店） 広島県 カトリック福山教会 駒沢大学高等学校 暁星小学校チャペル（前田建設） 神戸海星女子学院チャペル（竹中工務店）			
1968	奈良県 大和高田教会	2000	セレモ ニュータウン小室ホール 釈迦寺（浅沼組） 京都ノートルダム女子大学（竹中工務店） 長崎県 城山カトリック教会（藤木工務店） 長谷木記念幹（内井昭蔵建築設計事務所）			
1969	三木元総理邸（佐藤秀工務店） 聖心侍女修道会 五反田修道院	2001	岩手スバル自動車本社 千葉県 カトリック佐原教会（師イエズス会） 東京デイズニーシー（清水建設 JV）			
1970	大原美術館	2002	群馬厚生年金会館チャペル ひたちなか市 クリスタルパレス 奄美大島 奄美カトリック教会 中央大学附属高等学校（鹿島建設・日建設計）			
1971	東京シティエターミナル（交通建設）	2003	青山学院大学ガウチャー記念ホール（清水建設） 横須賀学院 大チャペル 湯河原 細川護熙茶室「不東庵」（藤森照信建築）			
1972	松本健治、代表取締役社長に就任	2004	大東文化大学第一高等学校 名古屋市 金城学院中学校 日本橋さくら通りビル（大林組） 明治安田生命 新本社屋（三菱地所設計）			
1973	日光プリンスホテル（佐藤秀工務店）					
1974	日比谷松本楼（松井建設）					
1975	成田山新勝寺光輪閣（大林組・竹中工務店）					
1976	上原正吉邸（佐藤秀工務店）					
1977	レディンブートル修道院（松村組）					
1978	ホテルオークラ ベル・エポック オーキッドバー 松本三郎、日本ステンドグラス協会初代会長に就任					
1979	栃木県庁舎					
1978	韓国 ロッテホテル（ロッテ商事）					
1980	北九州市 明治学園宗教室（湯浅商事）					
1982	出雲大社神楽殿（森本組）					
1983	星薬科大学講堂					
1984	成田山新勝寺金剛殿天井（大林組）					
1985	武蔵野市民文化会館（武蔵野市） 佐久カトリック教会					
1986	武蔵野音楽大学ベーターベンホール 赤坂御用地高円宮邸（高円宮家）					
1987	仙台 東北学院大学泉キャンパス礼拝堂（錢高組）					
1988	狭山市立新図書館（安藤建設）					
1989	北茨城市磯原地区多目的ホール（北茨城市） 中華人民共和国上海市 花園飯店（大林組）					

- 2012 伊那市障害者支援施設 大萱の里
神慈秀明会東京支部（清水建設）
銀木屋<市川>（シルバーウッド）
京都カトリック・ノートルダム教育修道女会本部修道院（清水建設）
- 2013 東京慈恵会医科大学附属第三病院（大成建設）
社会福祉法人砂町友愛園（鹿島建設）
西宮市 神慈秀明会西宮支部（竹中工務店）
- 2014 ラ・コリーナ近江八幡「草屋根」（藤森照信建築／秋村組）
泉バプテテスト教会附属いずみ幼稚園
カトリック福知山教会（藤木工務店）
世田谷聖母幼稚園（ピエタ）
目黒星美学園小学校（ピエタ）
ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵（竹中工務店）
- 2015 ラ・コリーナ近江八幡「銅屋根」（藤森照信建築／秋村組）
岡三証券名古屋支店（岡村製作所）
- 2016 東京育成園（15～16）
鹿児島市 山形屋
岡山市 ノートルダム清心女子大学（クマヒラ）
- 2017 葛飾学園（佐田建設）
福島県只見振興センター（美馬建設）
目黒星美学園小学校（シミズ・ビルライフケア）
- 2018 創業 70 周年
名古屋市 金城学院高等学校
- 2019 吉祥院（松井建設）
珈琲西武西新宿店
世田谷聖母幼稚園（ピエタ）
- 2020 広島市 安田女子中学高等学校（大成建設）
白百合学園中学高等学校（前田建設工業）
- 2021 湘南医療大学横浜山手校舎（松村組）
ラ・コリーナ近江八幡「土塔・銅仮面」（藤森照信建築／秋村組）
白百合学園中学高等学校（前田建設工業）
湘南白百合中学高等学校（前田建設工業）
- 2022 星野リゾート 界 雲仙（浅沼組）
下呂温泉 紗々羅森山館
あきる野市 佐藤歯科医院
- 2023 創業 75 周年

ルリ ハリ

瑠璃、玻璃、ギヤマン。かつて硝子はこう呼ばれ、宝石と並び称されるほど高価で貴重なものであった。近代建築と寄り添うように色硝子を鉛線でつなぐステインドグラスの技法が海を越えて日本にもたらされたのは明治の初めの頃である。木と紙による照明方法に硝子加わることによって生活様式が変わり、光を透過させるステインドグラスは人びとの心をとらえた。光の芸術は瞬く間に日本の風土に溶け込んでいったのである。

日本のステインドグラスの歴史を振り返るとき、忘れてはならない先駆者がいる。宇野澤辰雄と小川三知。慶応三年（1867）同年生まれの二人は、まったく違った生き方でステインドグラス技法の種子を撒いた。ドイツに留学した宇野澤辰雄はヨーロッパ系の技法を持ち帰り、アメリカに渡った小川三知はアメリカ系技法を伝えた。この二つの流れは日本のステインドグラスを豊かで美しい世界に導いた。二人の影響を受け継いだ人達によって工房が興され、時代の新しい風を入れながら、今も伝統を守り続けている人たちがいることはこころ強いことである。

松本ステインドグラス製作所は、初代松本三郎に始まる。入所した宇野澤ステインドグラス製作所で、商いの心得を大番頭大立目義重に、デザインの見方を池辺義敦に、技術を職人の神様といわれた森勇三に教えを受けた。

初代三郎から受け継がれた心意気と技術は二代松本健治にそして、三代松本一郎に引き継がれようとしている。先人が残した日本におけるステインドグラスの制作技術の開発研究にも力をそそいでいる。

日本のステンドグラス史研究者 田辺千代



交詢社（昭和4年）

鹿児島市 山形屋「鳳凰」 大正 15 年小川三知原画復刻

修復実績



国会議事堂 議場天井 (昭和11年)



綱町三井倶楽部 (大正2年)



軽井沢万平ホテル (昭和11年)

- | | | | |
|------|--|------|--|
| 1962 | 銀座 資生堂パーラー | 1991 | 神田聖公会 |
| 1963 | 銀座 交詢社 | 1992 | 五反田 聖心侍女修道会
国会議事堂 衆議院議場天井 |
| 1964 | 国会議事堂 参議院 議場天井 | 1993 | 日比谷 三信ビル 店舗欄間 |
| 1966 | お茶の水 瀬川小児科医院 | 1996 | 国会議事堂ステンドグラス大改修 (95~96 鹿島建設)
朝日生命本社
西日暮里 養福寺 |
| 1967 | 国会議事堂 衆議院 第一・二階段 | 1997 | 【都選定歴史的建造物】立教学院諸聖徒礼拝堂 (松井建設)
【都選定歴史的建造物】赤坂プリンスホテル旧館 旧李王家 |
| 1968 | 国会議事堂 衆議院 議場天井 | 1998 | 【重要文化財】渋澤栄一記念館 晩香廬 (清水建設)
日比谷 三信ビル
中山競馬場貴賓室 (安藤建設)
横浜市立大岡小学校
那須御用邸 (宮内庁) |
| 1969 | 国会議事堂 参議院 議場天井 | 1999 | 給田第一生命グラウンド内 蒼梧記念館 (清水建設) |
| 1970 | 国会議事堂 参議院 議場天井 | 2000 | 旧犬養毅邸 明泉寮 (大林組)
銀座資生堂 (清水建設) |
| 1971 | 立教女子学院 | 2001 | 【都選定歴史的建造物】駒澤大学耕雲館 (熊谷組)
葉山 旧小田良治別荘 (鹿島建設)
【重要文化財】氷川丸 |
| 1974 | お茶の水女子大学附属幼稚園
国会議事堂 参議院 議場天井
須田町 同和病院
(白木屋解体) 旺文社移設 | 2002 | 東京ディズニーランド
旧亀井伯爵邸
東京ディズニーシー |
| 1975 | (白木屋解体) 旺文社移設 | 2003 | 国会議事堂第二議員階段天井 (松井建設)
【都選定歴史的建造物】新宿御苑旧御涼亭 (清水建設)
【重要文化財】築地本願寺納骨堂 (松井建設) |
| 1977 | 旧島津公爵邸 | 2004 | 銀座 交詢ビル (清水建設)
【国登録有形文化財】名古屋市旧川上貞奴邸 (伝統技法研究会)
旧亀井伯爵邸
国会議事堂第二議員階段天井 (松井建設)
【都選定歴史的建造物】新宿御苑旧御涼亭 (清水建設)
【重要文化財】築地本願寺納骨堂 (松井建設) |
| 1978 | 【重要文化財】横浜市開港記念会館 | | 銀座 交詢社 (清水建設)
名古屋市 金城学院中学校 |
| 1979 | 【国登録有形文化財】軽井沢万平ホテル
銀座東急ホテル
白金 スリランカ大使館 | | 2005 |
| 1980 | 山手カトリック教会
日比谷 法曹会館 | | 富山 不二越本館 (松井建設)
豪華客船「飛鳥II」 (三菱重工)
【重要文化財】横浜市開港記念会館 (清水建設)
【重要文化財】明治生命館 (竹中工務店)
青山学院初等部チャペル |
| 1981 | 【重要文化財】明治生命館 (竹中工務店)
国会議事堂 参議院議場 | | |
| 1982 | 【都選定歴史的建造物】明治神宮宝物殿 | | |
| 1983 | 【国登録有形文化財】東京女子大学本館
杉並区 善福寺 | | |
| 1984 | 国会議事堂改修工事 (松井建設) | | |
| 1985 | 仙台 東北学院大学聖堂 | | |
| 1986 | 国会議事堂 衆議院 議場天井
旧本郷閣 特別養護老人ホーム千駄木の郷 | | |
| 1987 | 【都選定歴史的建造物】三越本店天井 (清水建設)
【都指定文化財名勝】旧古河庭園 洋館
【重要文化財】築地本願寺 正面欄間
国会議事堂 衆議院 議場天井
綱町三井倶楽部 | | |
| 1988 | 【重要文化財】三越本店 地下鉄出入口 | | |
| 1989 | 中華人民共和国上海市 花園飯店 (大林組)
国会議事堂 参議院中央食堂 | | |
| 1990 | 【重要文化財】旧前田侯爵邸洋館 | | |
| 1990 | 日本キリスト教団 白金教会 | | |

2006 【重要文化財】国立科学博物館（大林組）
国会議事堂（鹿島建設）
綱町三井倶楽部（清水建設）
【国登録有形文化財】本郷中央教会
【国登録有形文化財】箱根宮ノ下富士屋ホテル
【都選定歴史的建造物】聖路加国際病院礼拝堂（清水建設）
川越 旧山吉デパート（川木建設）

2007 【都選定歴史的建造物】早稲田大学大隈講堂（戸田建設）
れいかん寺幼稚園

2008 【国宝】迎賓館赤坂離宮（2005～竹中工務店・戸田建設 JV）
【重要文化財】明治生命館（竹中工務店）
千代田区立番町小学校（千代田区）
NHK ホール（松井建設）

2009 国会議事堂後休所（松井建設）
【登録有形文化財】お茶の水女子大学附属幼稚園
トヨタ紀尾井倶楽部（鹿島建設）

2010 新宿御苑 旧第一温室（環境省）
【都選定歴史的建造物】新宿御苑 旧御涼亭（竹中工務店）
国立国会図書館（大林組）

2011 【震災復旧】東北学院ラーハウザー記念大学礼拝堂（竹中工務店）
【震災復旧】駒澤大学耕雲館
【震災復旧】国会議事堂（衆議院）
【震災復旧】東京ディズニーシー

2012 カトリック碑文谷教会（サレジオ教会）
【国登録有形文化財】塔ノ沢温泉環翠楼本館
【登録有形文化財】箱根宮ノ下富士屋ホテル
【重要文化財】東京駅丸の内駅舎（間組・東鉄工業）
東京都美術館 小川三知作品「和藤内」

2013 國學院大學久我山中学高等学校
第一生命相互館 110 タワー（清水建設）
【重要文化財】東京ステーションギャラリー
【重要文化財】築地本願寺
江戸東京たてもの園 デ・ラランデ邸

2014 ホテルメトロポリタン池袋（大林組）
湘南白百合幼稚園（前田建設工業）
関東学院大学葉山セミナーハウス
交詢ビル・交詢社（清水建設）
【国登録有形文化財】神戸大学社会学系図書館（13～14 大林組）
【国登録有形文化財】お茶の水女子大学附属幼稚園（中秀工業）

2015 【国登録有形文化財】箱根宮ノ下富士屋ホテル
【国登録有形文化財】日本キリスト教団大磯教会（大創建設）
【市指定有形文化財】旧山崎別邸（川越市・伝統技法研究会）
ニュートーキョー数寄屋橋本店
ホテルオークラ ベルエポック（鹿島建設）
オーディオテクニカ本社屋（竹中工務店）
喫茶古城

【国登録有形文化財】青山学院法人本部棟（清水建設）

2016 【都指定有形文化財】赤坂プリンス旧館旧李王家東京邸（西武建設）
武蔵野音楽大学江古田キャンパス（15～16 大林組）

2017 【国登録有形文化財】京都大学人文科学研究所（京都大学）
【国登録有形文化財】大磯迎賓館（大磯市）
東京慈恵会医科大学 F 棟（竹中工務店）
サントリーホール（鹿島建設）
JR 石川町駅（東鉄工業）

【国登録有形文化財】大谷家住宅洋館

2018 【市指定有形文化財】山本有三記念館（風基建設）
【区指定有形文化財】鈴木信太郎記念館（豊島区）
【国登録有形文化財】学習院東別館（風基建設）
【重要文化財】旧前田家本邸洋館（竹中工務店）

2019 在タイ日本国大使館
伊勢丹新宿店（清水建設）
カトリック習志野教会

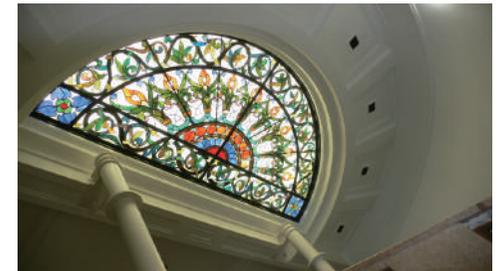
2020 【重要文化財】明治神宮宝物殿（清水建設）
【国登録有形文化財】旧石川組製糸西洋館（入間市）
旧逓信省簡易保険局（大成建設）

2021 日本福音ルーテルむさしの教会
【国登録有形文化財】旧渡辺甚吉邸（風基建設）
白百合学園小学校（前田建設工業）
青学会館アイビーホール（清水建設）

2022 首相公邸
警視庁（清水建設）
ラ コリーナ近江八幡（アキムラ フライイング・シー）
市立秋田総合病院（清水建設）
【都選定歴史的建造物】聖路加礼拝堂（清水建設）
【国登録有形文化財】東北学院大学土樋キャンパス礼拝堂
【重要文化財】三越劇場
帝国劇場（東宝）
ジブリパーク



氷川丸（昭和5年）



国立科学博物館（昭和6年）



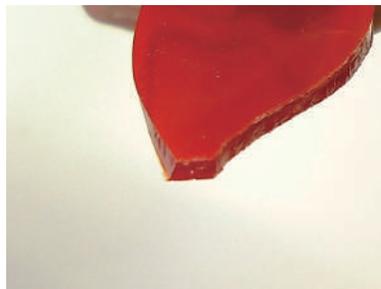
旧川上貞奴邸（大正9年）

強度・安全性へのこだわり

ステンドグラスはその工程の全てが手作業。そのため作り手によって、材料・技法・デザインが異なり、ステンドグラスの強度にも差がでます。松本ステンドグラスでは明治から受け継ぐ技術に改良を重ね、世界最高水準の強度を目指しています。全面半田工法と防水性能に加え、耐風圧実験では耐風圧 $\pm 200\text{kg/m}^2$ (風速 56.6m) をクリアしてしますので、外壁にも設置可能です。

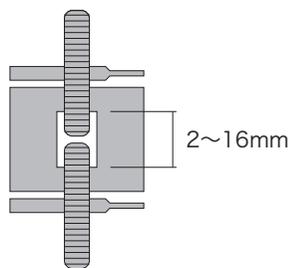
Technique 01 ガラスの周囲にガリを入れパテが食いつきやすく剥離しにくい

見えない所でステンドグラスの強度を作り出す工法。すべてのガラスの周囲にガリを入れ、パテが喰いつき易く、剥離しにくくします。手間は掛かりますが、この手間は掛けることでパテが剥離しにくくなり、中折れを防ぎ、耐久に数十年の差がでます。



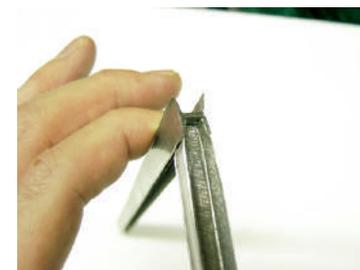
Technique 02 鉛線はドイツ製圧延機で自社圧延酸化しないことが強度に繋がる

H型の鉛線は他社のように既製品ではなく、創業より使い続けているドイツ製の圧延機で自社圧延をしています。使う分だけ製造しているため、既製品とは異なり酸化しません。鉛線の芯に溝があり、ガラス面だけでなく鉛面にもパテが食いつきます。太さは2mmから16mmまで揃え、メリハリのある表現が可能です。



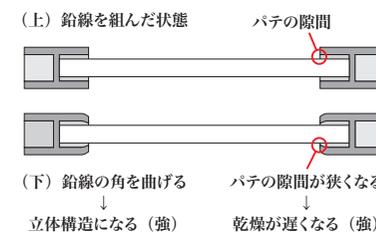
Technique 03 鉛内部まで一体に半田付けをする鉛差し込み工法

見えない所でステンドグラスの強度を作り出す工法。鉛線の中まで差し込み、芯同士を半田で接合することにより、ステンドグラス骨格の芯までが一体になり、接合部が外れることはありません。これが強度の秘密です。



Technique 04 鉛線の角を曲げるハニカム構造強度が格段に上がります

H型の鉛線の角を曲げ、四角形から六角形とすることで平面の鉛線が立体となり強度が上がります。パテが空気に触れる面積が少なくなるため、乾燥しにくい強いパテ強度となります。角が斜めのため、鉛線が細く見える効果もあります。また経年によりパテが乾燥しても、角が潰れているため欠落しません。世界でも例を見ない、強度とメンテナンス性にこだわる松本ステンドグラスの独自工法です。

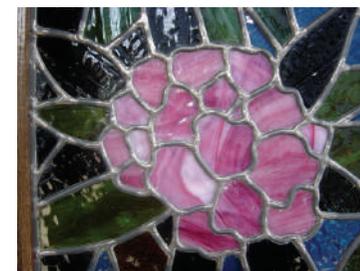


Technique 05 半田面を綺麗に仕上げる全面半田工法

松本ステンドグラスの最大の特徴は、世界中の工房でもその技術の高さから実施数の少ない【全面半田工法】。鉛線表面すべてに半田を掛けることにより表面の膨張係数が均一になり、独自の差し込み工法に加え、接合部分に亀裂すら生じません。【接点半田工法(ボツ)】は接点部分のみ半田掛けるため、鉛表面は露出し内部まで劣化が進みます。(下写真比較)



比較
↔



【全面半田工法+硫酸銅仕上げ】

【ボツ+鉛線露出】(他社工法)

Technique

06 2回の流水洗浄と表面拭き上げ 鉛線の油脂を除去します

明治から伝わる製法で、弊社で練っている独自のニスパテを用いています。乾燥まで数年かかるため硬化後は抜群の強度となります。黒ニスを混合することで表面が割れにくくなり、防錆剤が内部から錆を防ぎます。他社のようにグレーではないため、鉛線が太く見えることはありません。



Technique

07 防錆剤を混合したパテで 内部からの劣化を防ぎます

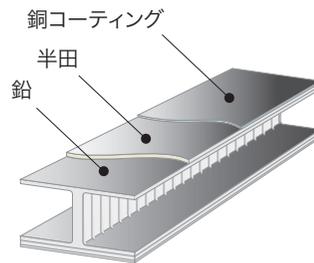
明治から伝わる製法で、弊社で練っている独自のニスパテを用いています。ハナカム構造により乾燥まで数年かかるため硬化後は抜群の強度となります。黒ニスを混合することで表面が割れにくくなり、防錆剤が内部から錆を防ぎます。他社のようにグレーではないため、鉛線が太く見えることはありません。



Technique

08 仕上がり面はすべて銅コーティング 鉛は一切露出させません

全面半田工法だからこそできる、表面の半田に含まれる錫 (Zn) のみに反応する【硫酸銅コーティング】表面を銅コーティングで仕上げるため、酸化・錆などを表面で防止します。また、内部の鉛を外部に一切露出させることなく、雨風等から内部酸化を防ぎ、劣化から守ります。他者様のように、鉛線を黒く染めるだけのメッキとは異なります。



これら全てのこだわりがこの”強度”に繋がります

耐風圧 ±200Kg/ (風速 56.6m) をクリアー

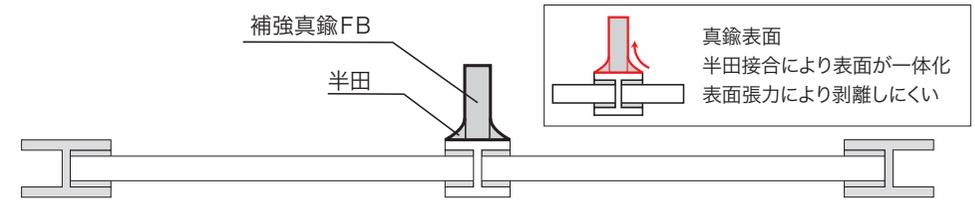
強度を追求し、手間を掛けた独自の裏付けとしまして、耐風圧試験では風速 56.6m に耐える試験結果となりました。松本ステンドグラス製品は、外部に直接お使い頂けます。

検体：出雲大社ステンドグラス 1m×1m
(株) 田島順三製作所技術研究所にて実験



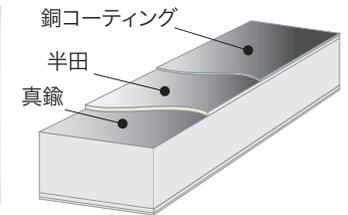
独自の補強技術

ステンドグラスは鉛で組まれています。緻密な曲線を表現するため、手で曲げることのできる柔らかい金属です。この鉛線の特徴で、ステンドグラスは数十年でガラスの自重により湾曲します。湾曲防止のため、ステンドグラスの裏面に真鍮FBを接合します。補強は 300mm~450mm ピッチに入れるのが理想的です。



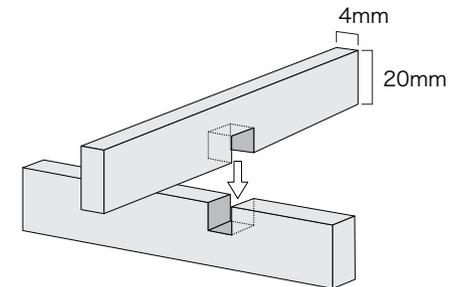
■鉛線と同色仕上げ

表面の半田に含まれる錫 (Zn) のみに反応する【硫酸銅コーティング】表面を銅コーティングで仕上げるため、酸化・錆などを表面で防止します。鉛と同色に仕上がります。



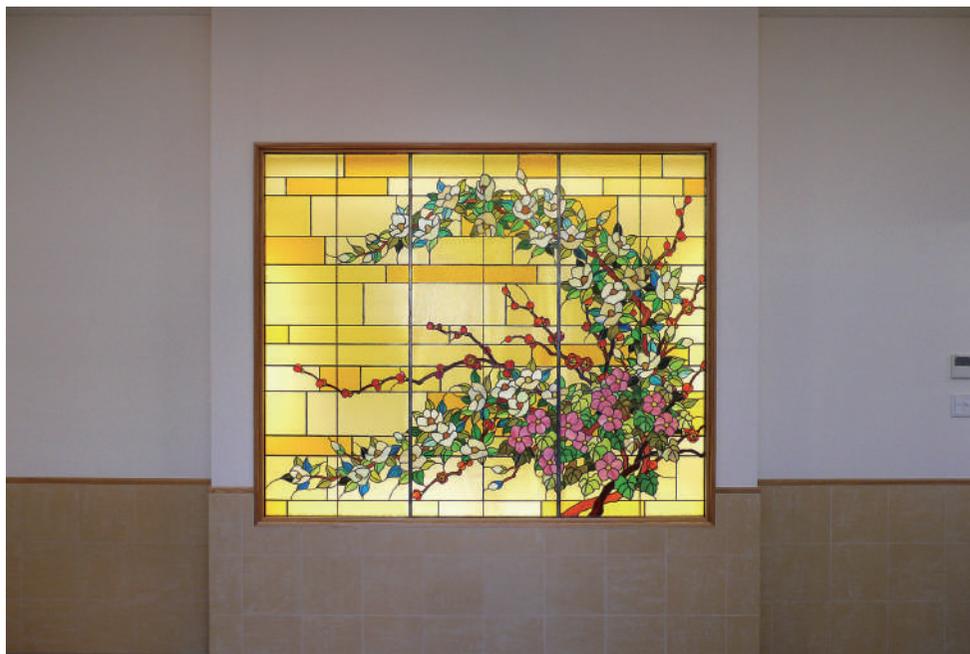
■交差する部分は【合欠き】

大きなサイズの場合、縦と横に真鍮補強を接合します。交差する部分は【合欠き】にし、互いを組み合わせることで折れに強い、弊社独自の補強方法です。

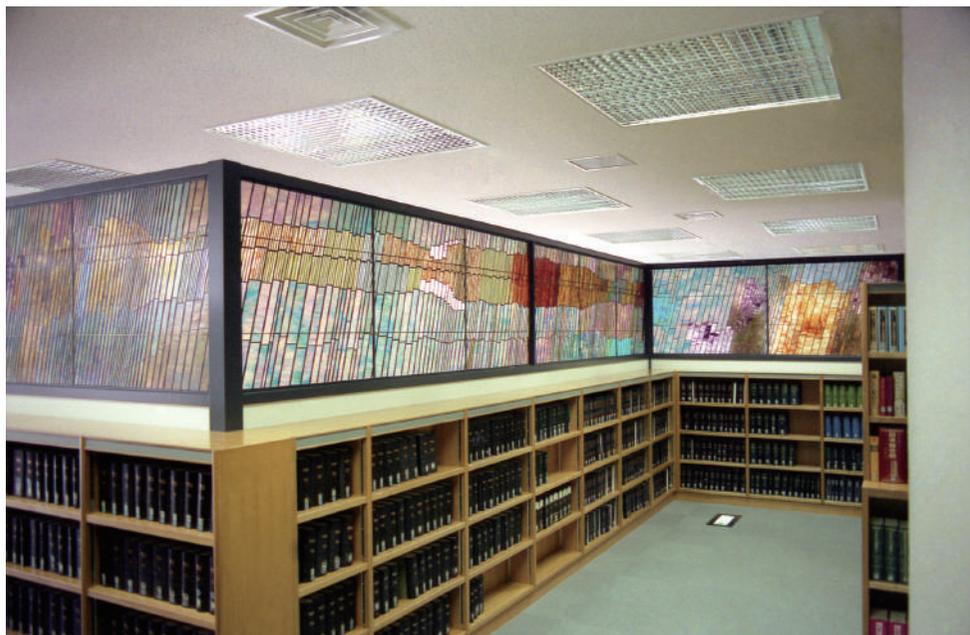




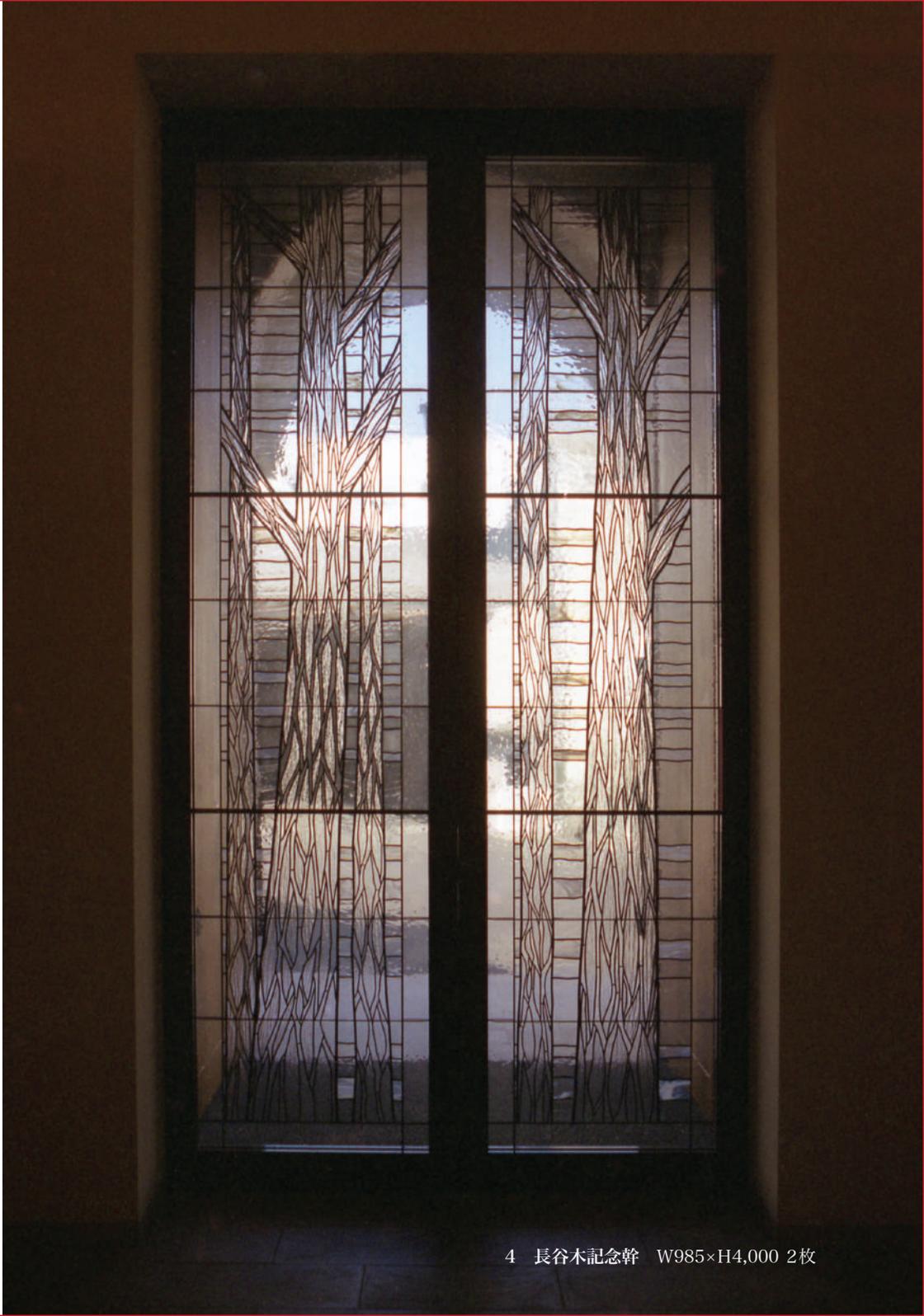
1 成田山新勝寺平和大塔金剛殿 11mφ



2 宇野澤組鉄工所本社屋 W2,200×H1,800



3 中野区立中央図書館 W31m×H930mm



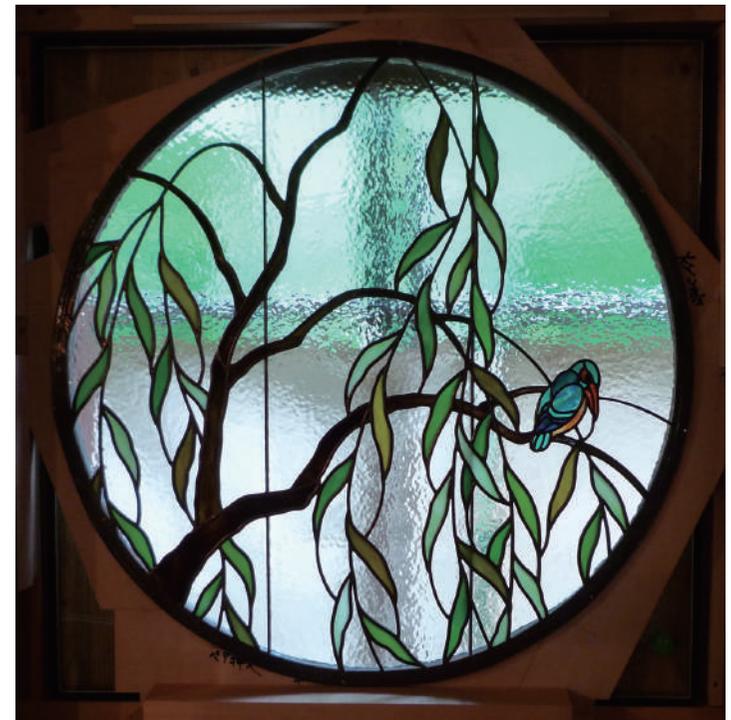
4 長谷木記念幹 W985×H4,000 2枚



5 渋谷区F邸 紅白梅 W1,000×H2,000



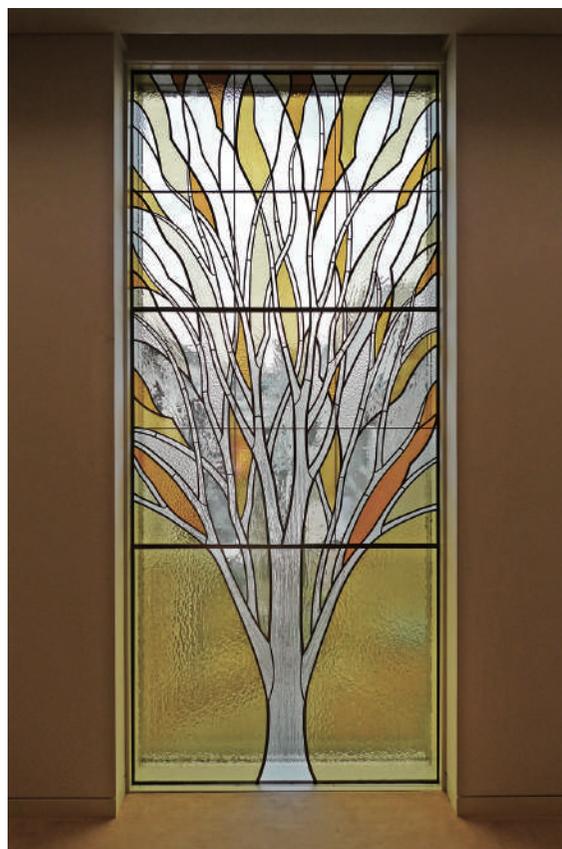
6 鹿児島市 山形屋「鳳凰」 大正15年小川三知原画復刻



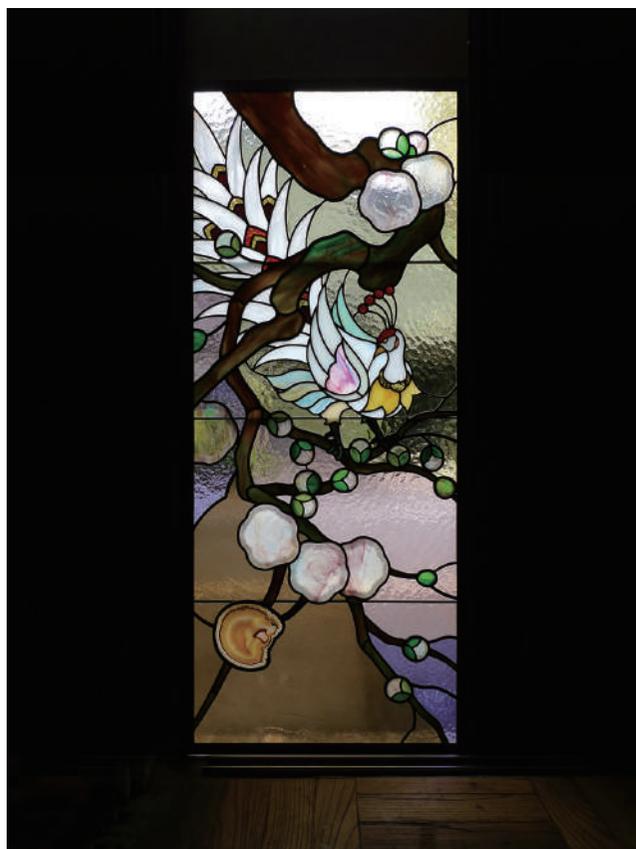
7 さいたま市Y邸 700φ



8 埼玉県越谷市A邸 龍 W2,850×H550



9 神慈秀明会西宮支部 W550×H1,350



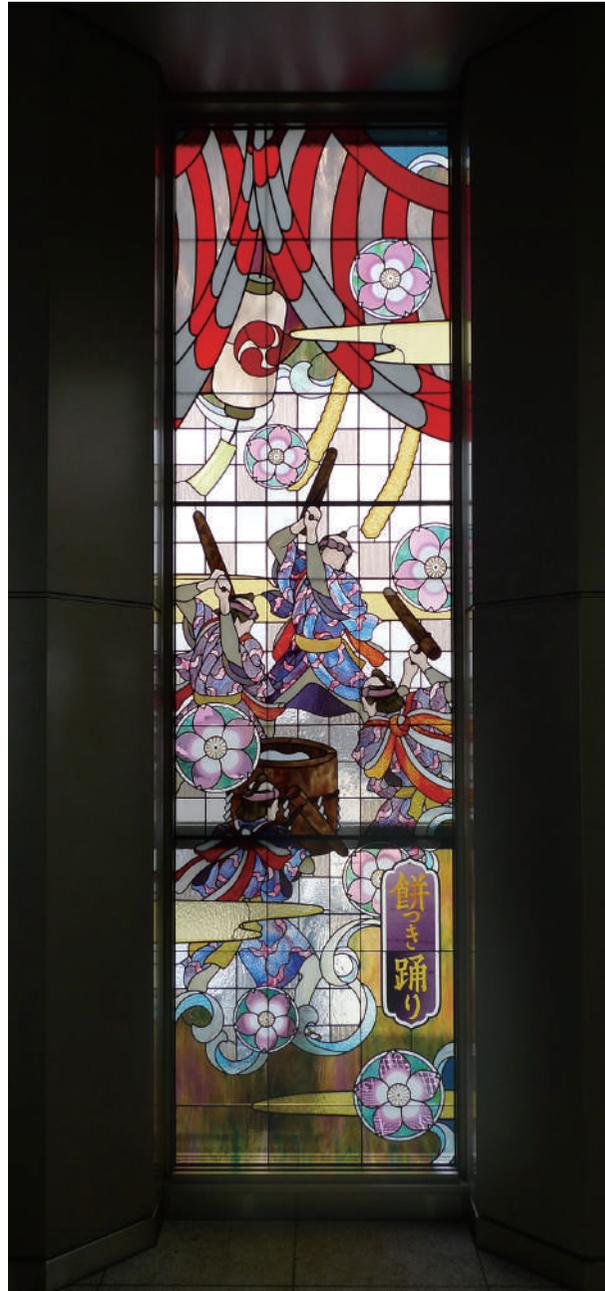
10 京都市M邸 W550×H1,100



11 軽井沢E邸 木蓮 W900×H1,200



12 JR川越線日進駅 左「七夕まつり」 W1,025×H3,790



13 右「餅つき踊り」 W1,025×H3,790



14 日本橋さくら通りビル「十三参り」 W2,300×H3,000



15 江東区K邸 W575×H1,580



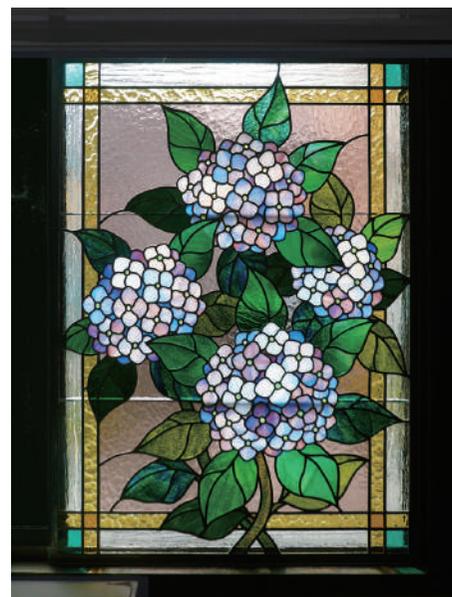
16 たか福 羽田空港国際線ターミナル店 W300×H1,340
原画：歌川広重 名所江戸百景「日本橋江戸ばし」



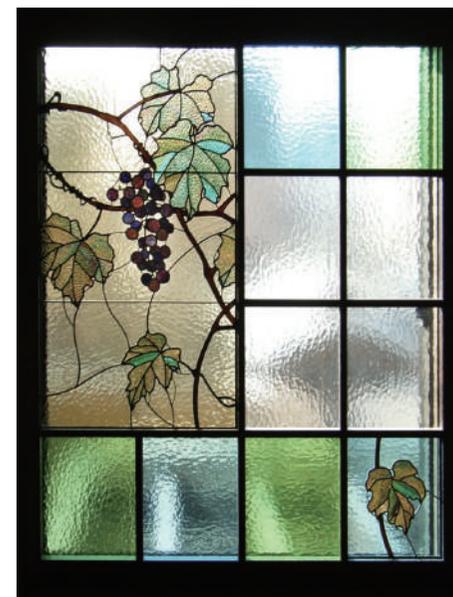
17 富士山 W1,143×H622



18 成田山新勝寺光輪閣 W900×H1,200



19 下関市 S 邸 W700×H934



20 宇都宮市 I 邸 葡萄 W900×H1,200



21 水戸市 M 邸 W480×H1,435



22 港区S邸 W300×H300



23 八戸市T邸 スズラン W1,600×H340



24 片瀬修道院 W365×H1,450



25 駒込学園中学高等学校 はくれん W2,500×H3,200



26 八潮駅前つばめクリニック W1,200×H1,200



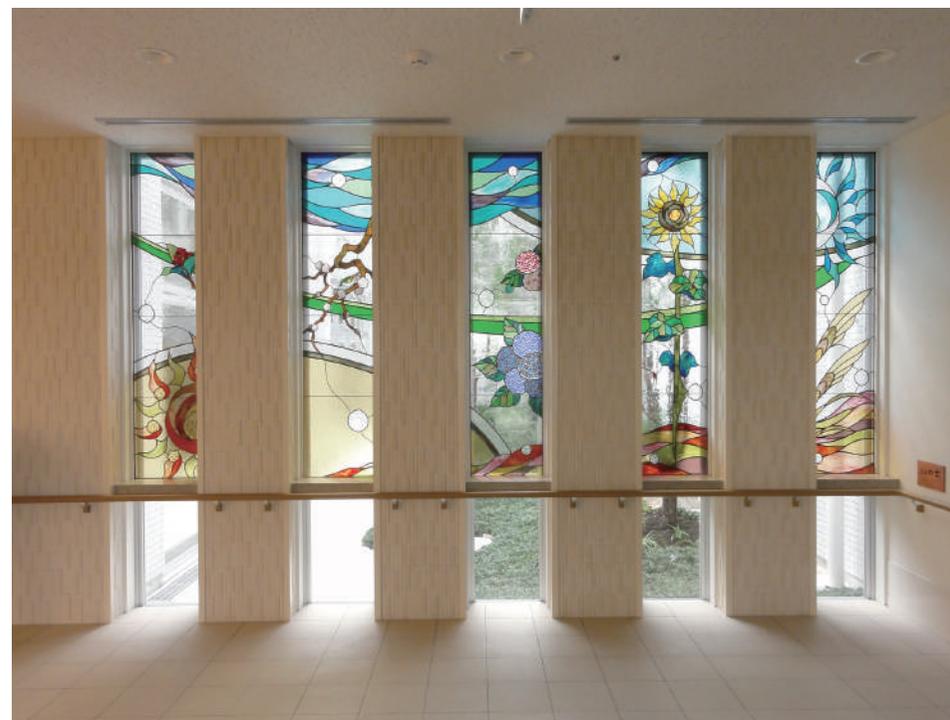
27 江東区M邸 バラ W1,200×H1,200



28 広島市 H 邸 W740×H2,000



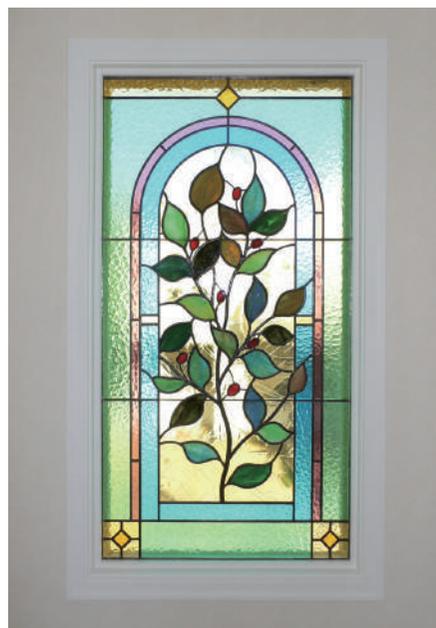
29 杉並区 K 邸 800φ



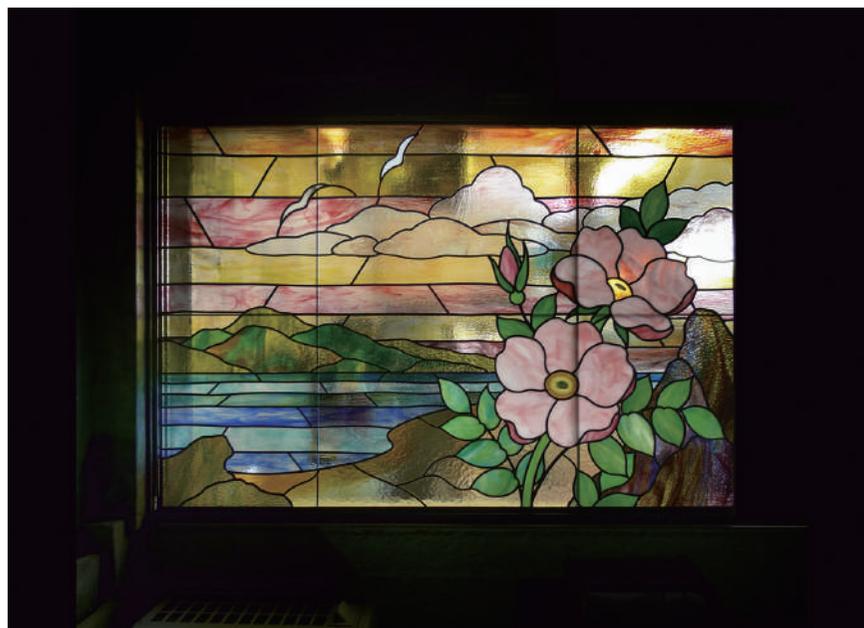
30 みどりのは葉記念病院 W485×H2,100



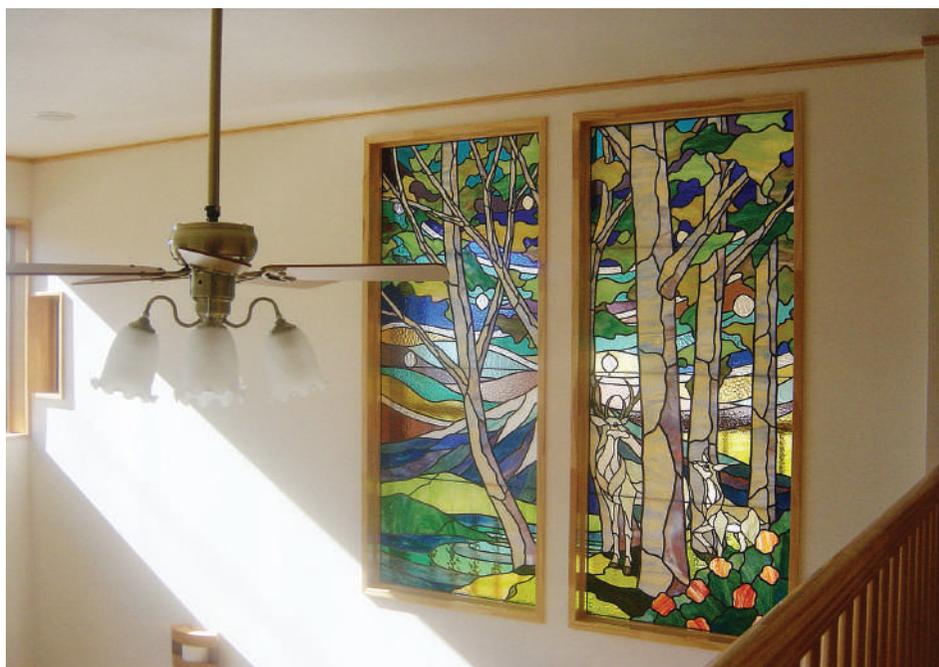
31 ピクシー中央研究所 W1,720×H3,200



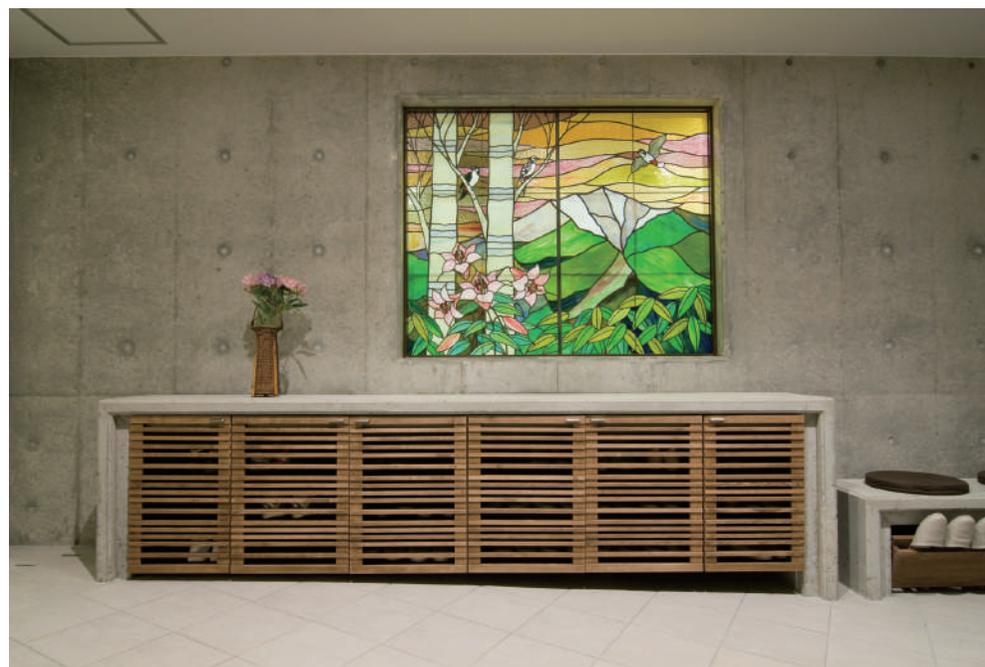
32 世田谷区M邸 W700×H1,315



33 いわき市 指定障害者支援施設はまなす荘 W1,560×H1,020



34 川口市S邸 鹿と白樺 W1,800×H1,800



35 伊那市 大萱の里特別養護老人ホームみさやま W1,510×H1,210



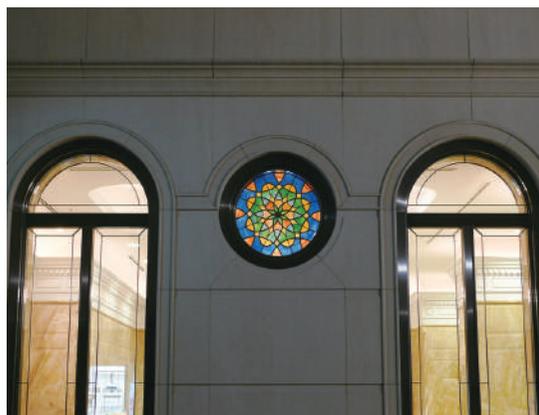
38 老辺餃子館特賓室 W2,000×H2,000



39 老辺餃子館特賓室 W600×H1,100



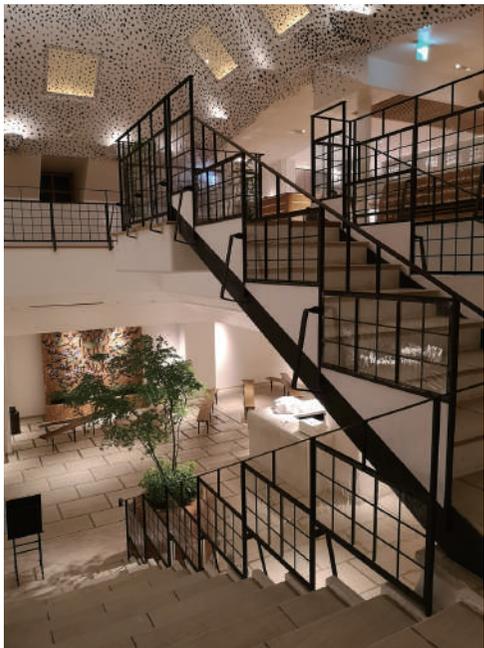
40 店舗サイン 1文字あたり約 180 角



41 エクセルシティ亀戸 700φ



42 東横イン仙台東口II号館 W2,000×H2,000



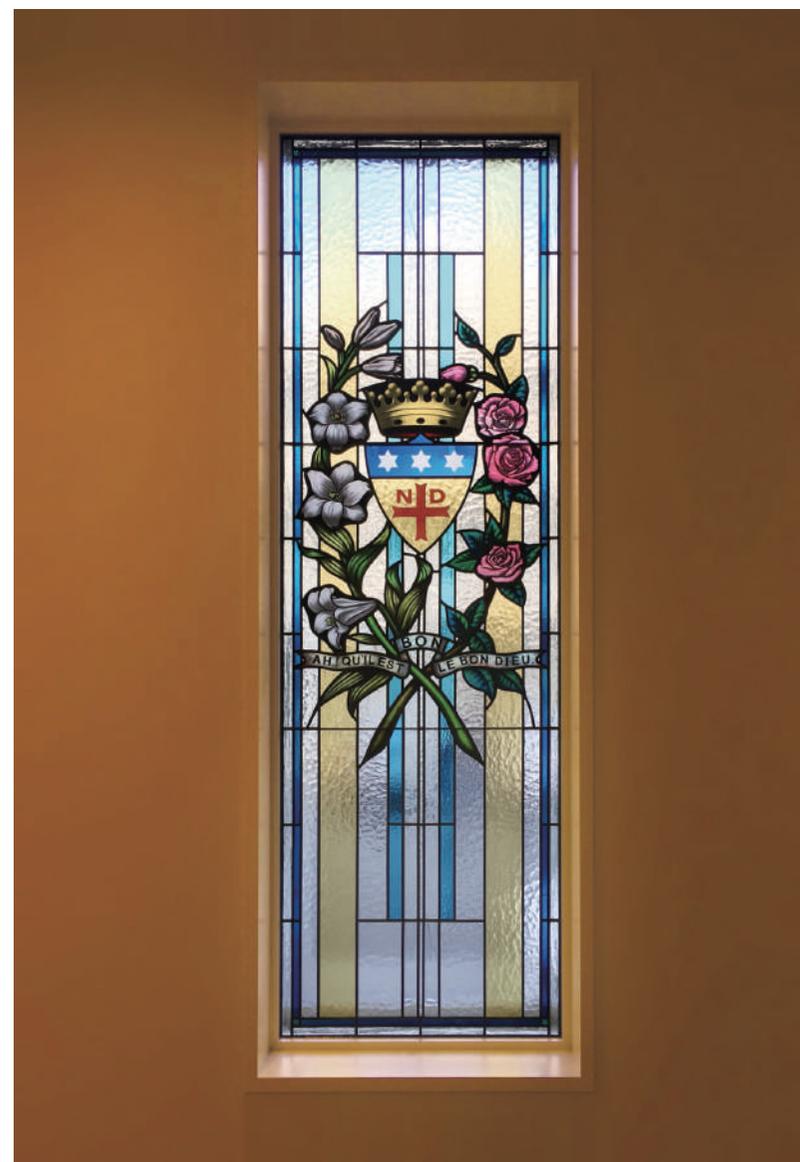
36 ラコリーナ近江八幡 寸法各種



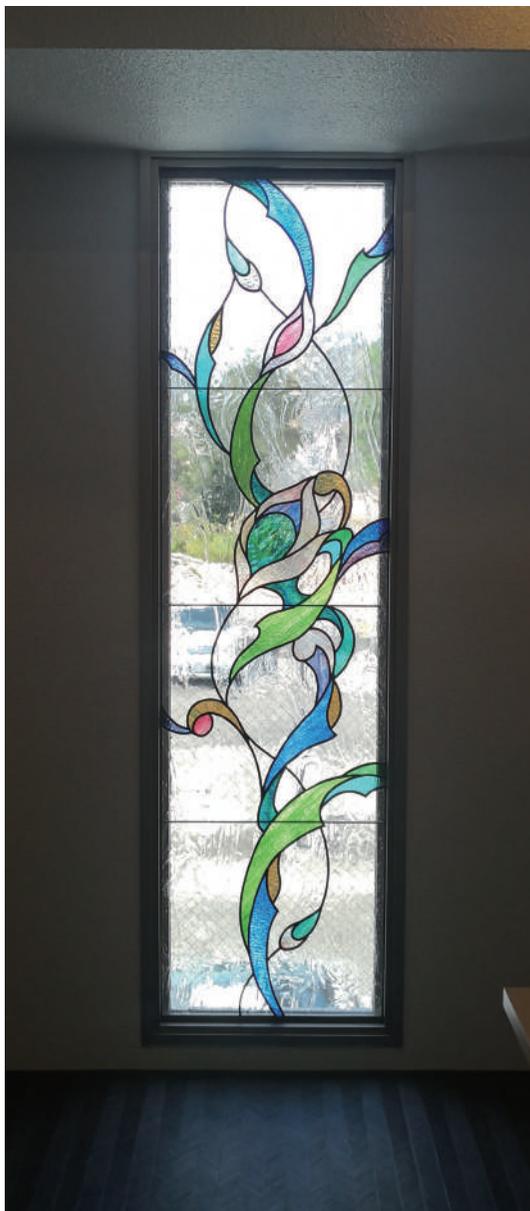
37 鹿児島市 平野エンゼルクリニック 原画：葉加瀬太郎「Love Life」 W3,640×H1,375



43 目黒区C邸 W491×H1,007



44 岡山ノートルダム清心女子大学 W530×H1,700



45 セードル南大井 W460×H1,848

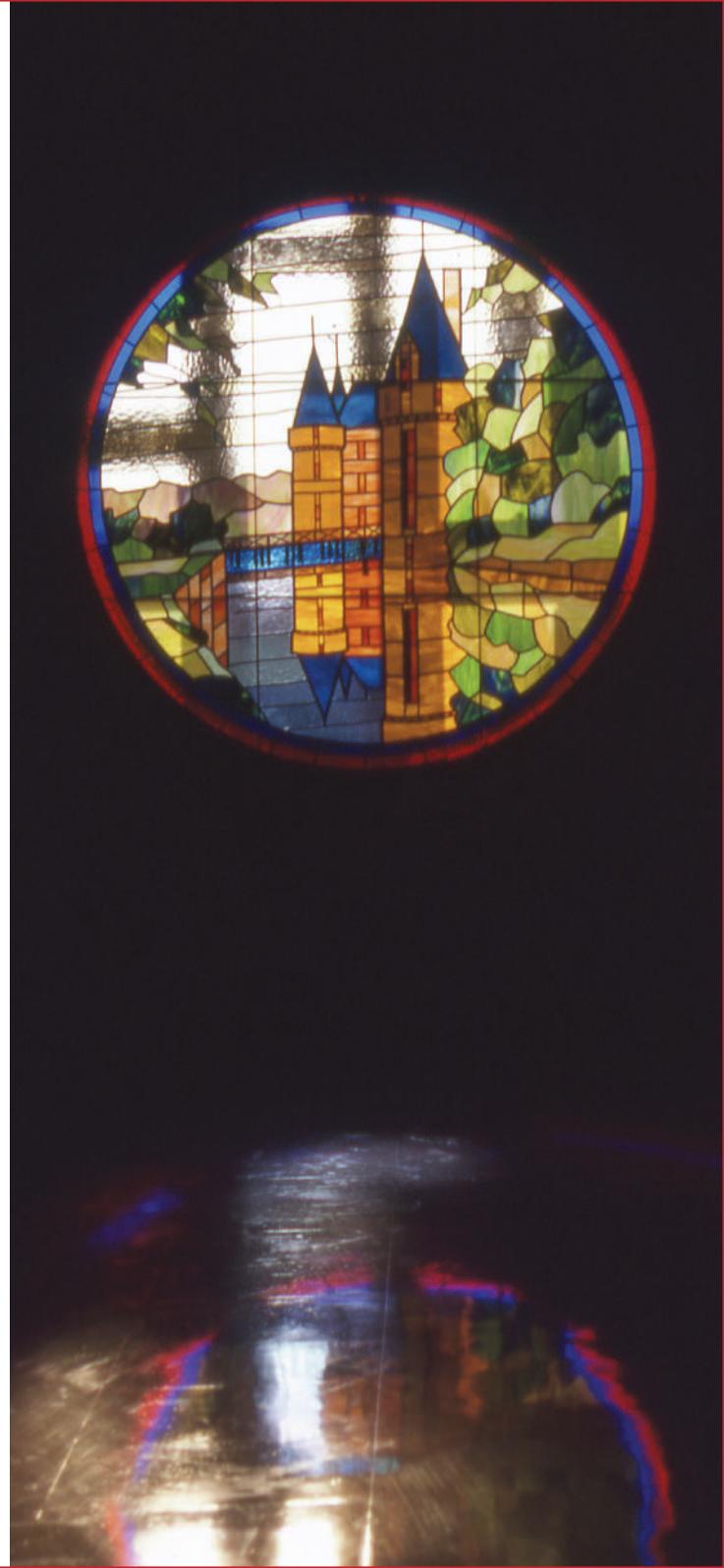


46 埼玉県越谷市A邸 W1,273×H1,149



47 ホテルオークラ ラ・ベル・エポック W2,280×H1,650

48 武蔵野音楽大学ベートーベンホール 1,500φ
原画：西村龍介「湖上の城」三連作





49 神戸海星女子学院礼拝堂 W1,000×H2,850 20ヶ所
原画：Sr 北爪悦子「宇宙の響き」



50 南山大学附属小学校礼拝堂 原画：Sr 北爪悦子 W985×H2,830



51 南山大学附属小学校 原画：Sr 北爪悦子 W1,068×H1,162



52 神戸海星女子学院礼拝堂南面



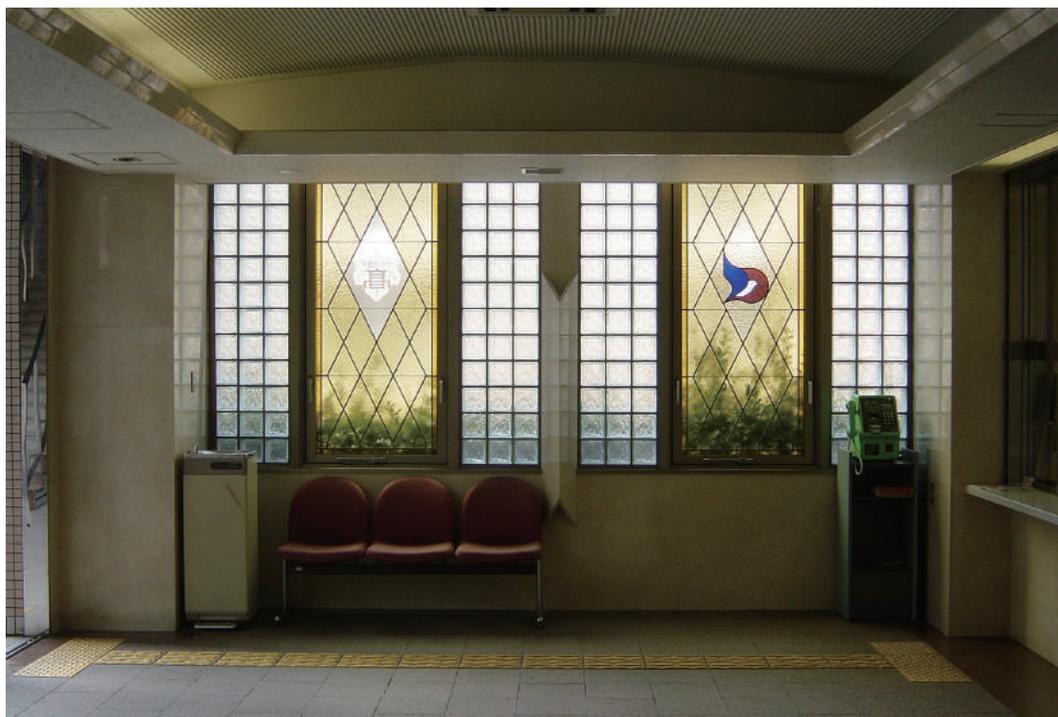
53 カトリック福知山教会 パンと魚 原画：Sr 北爪悦子 W2,000×H2,000



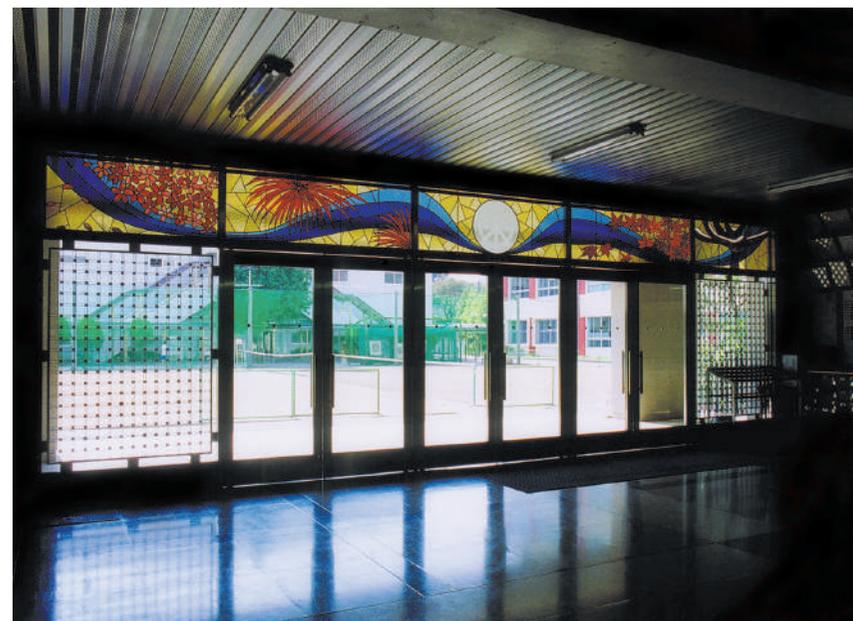
54 鳩



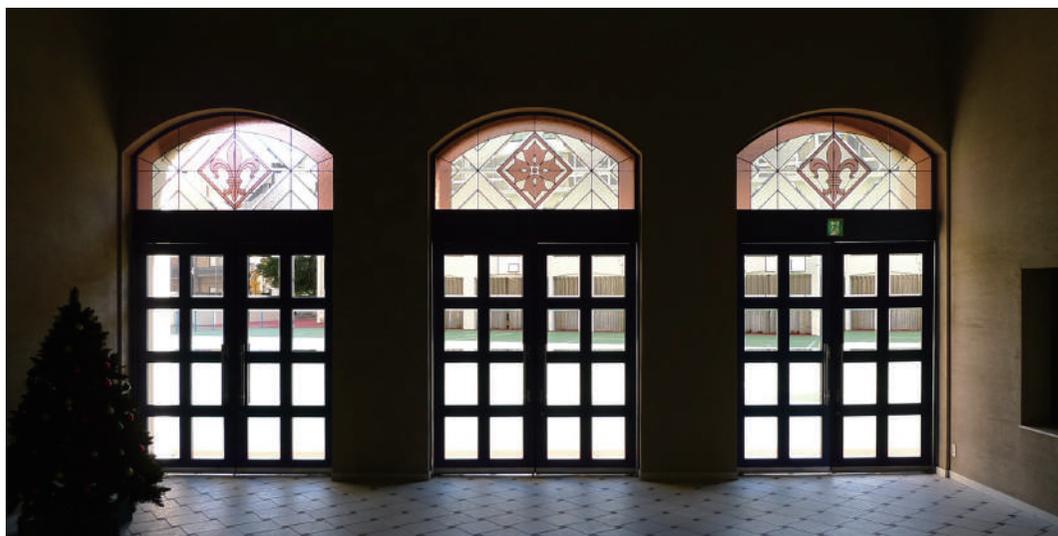
55 東北学院大学泉キャンパス礼拝堂ダル・ド・ヴェール W3,760×H10,780



56 大東文化大学附属第一高等学校 W760×H1,772



57 駒澤大学高等学校 原画：卒業年次生徒公募作品「四季」 W8,800×H650



58 雙葉高等学校 W8,800×H650



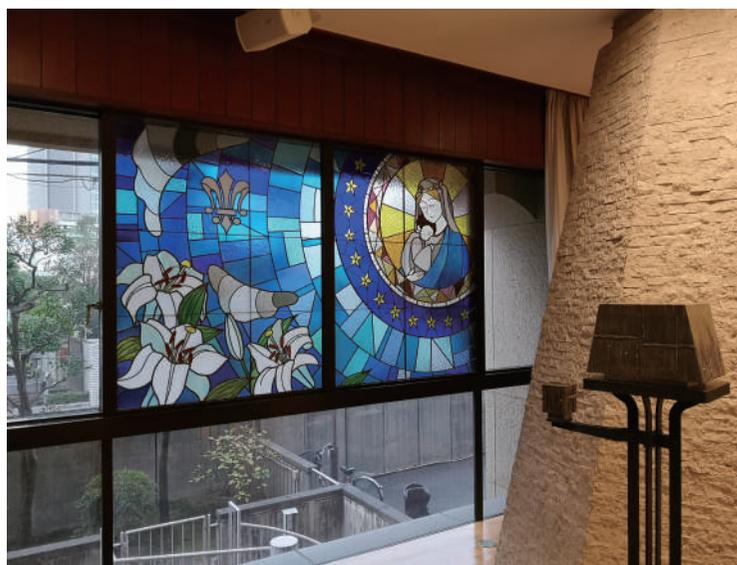
59 青山学院ガウチャー記念礼拝堂 W1,000×H6,500



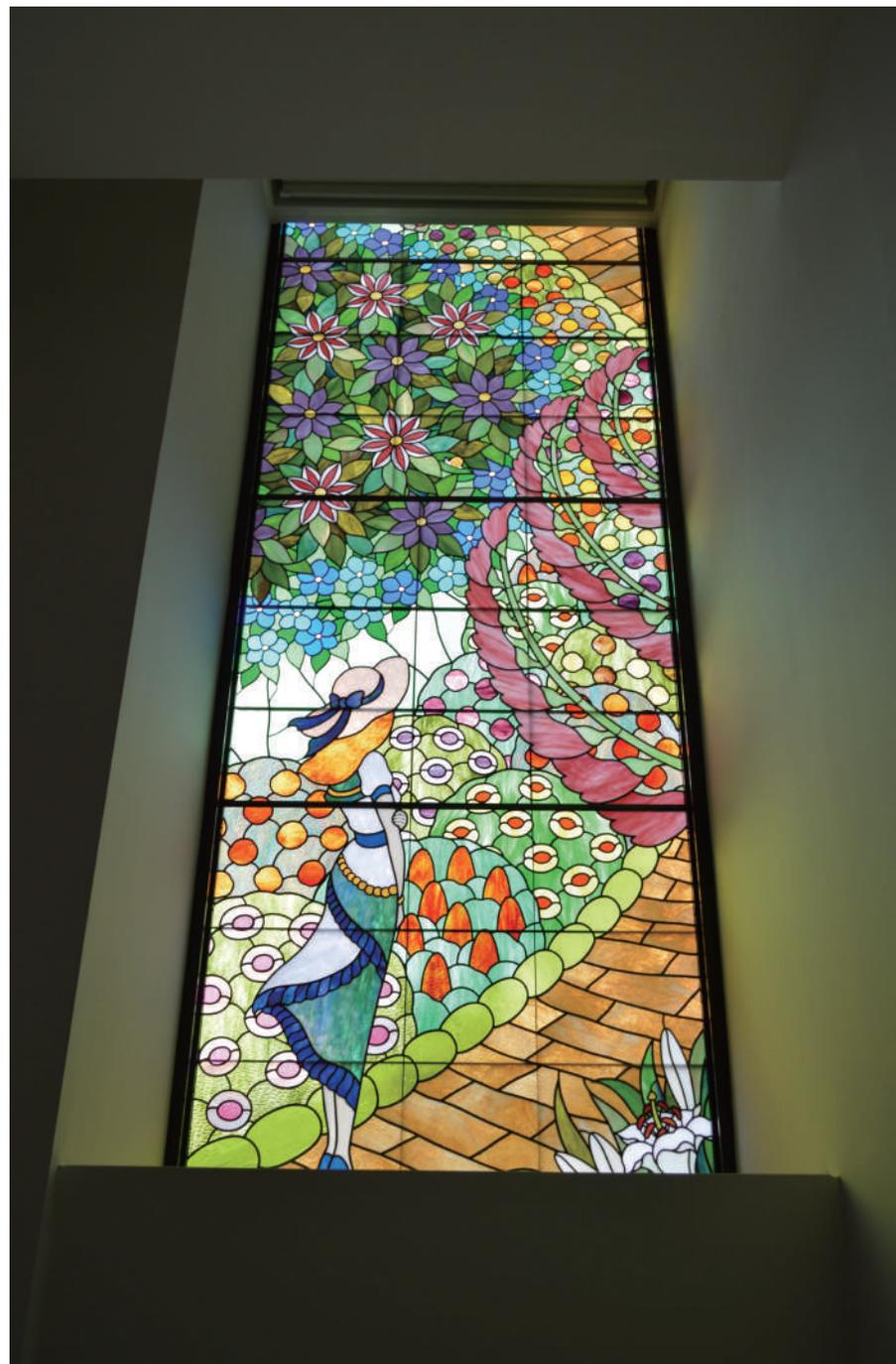
60 湘南白百合中学高等学校「百花齐放」 W1,580×H2,700=2ヶ所



61 個人邸 W500×H1,100



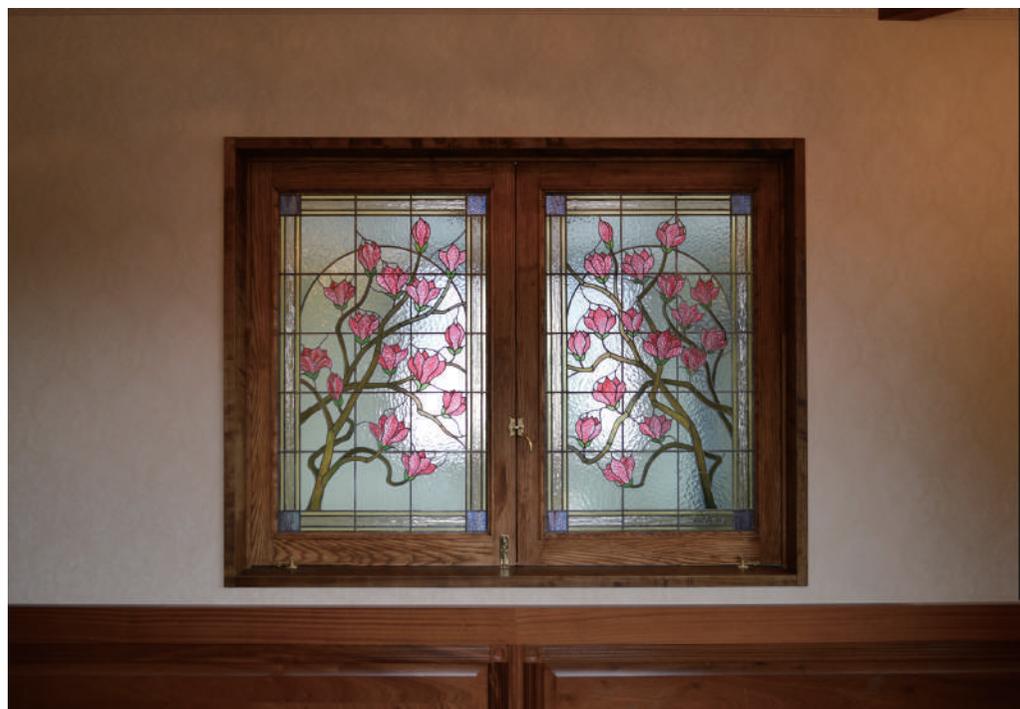
62 白百合学園中学高等学校 W2,280×H1,391



63 安田女子中学高等学校 W2,280×H1,391



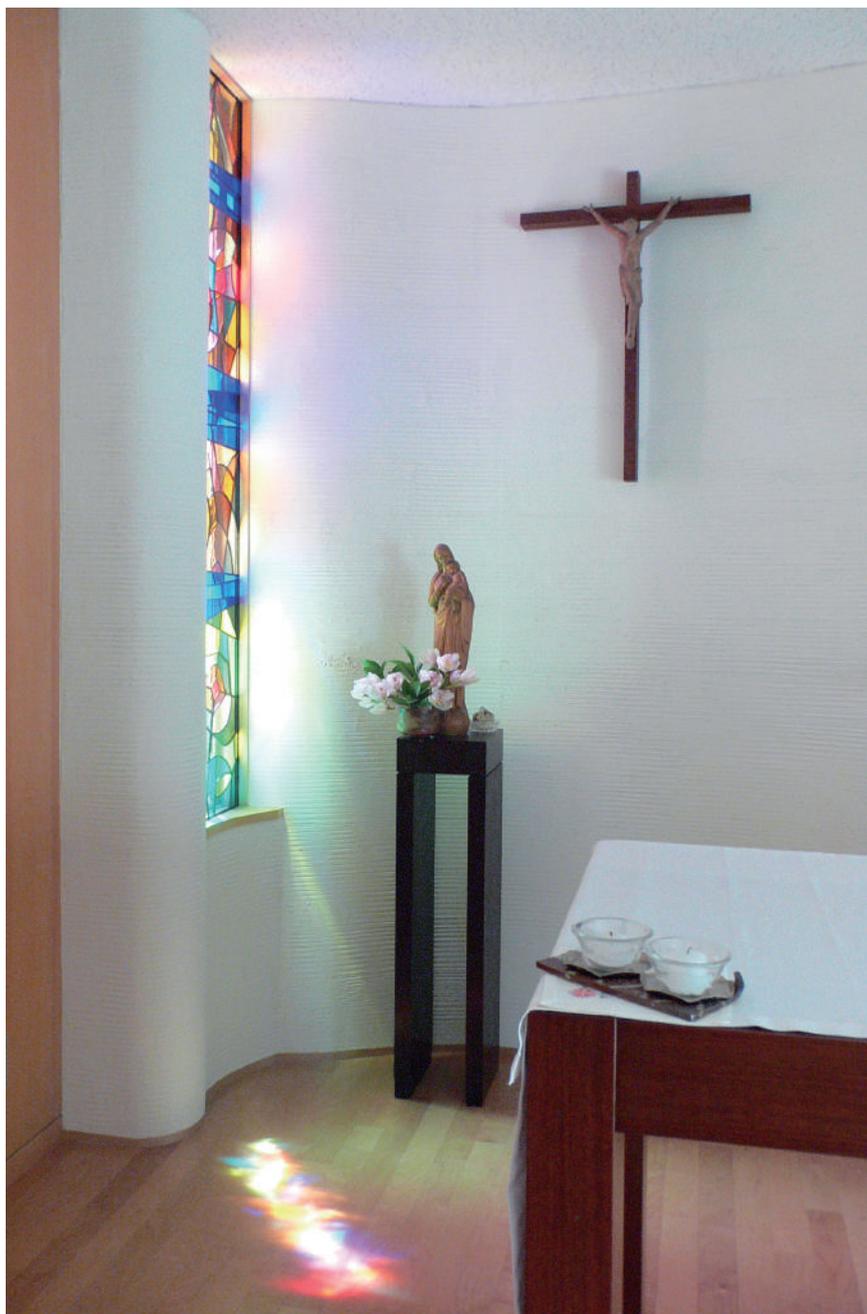
64 佐藤歯科医院 (あきる野市) W3,200×H600



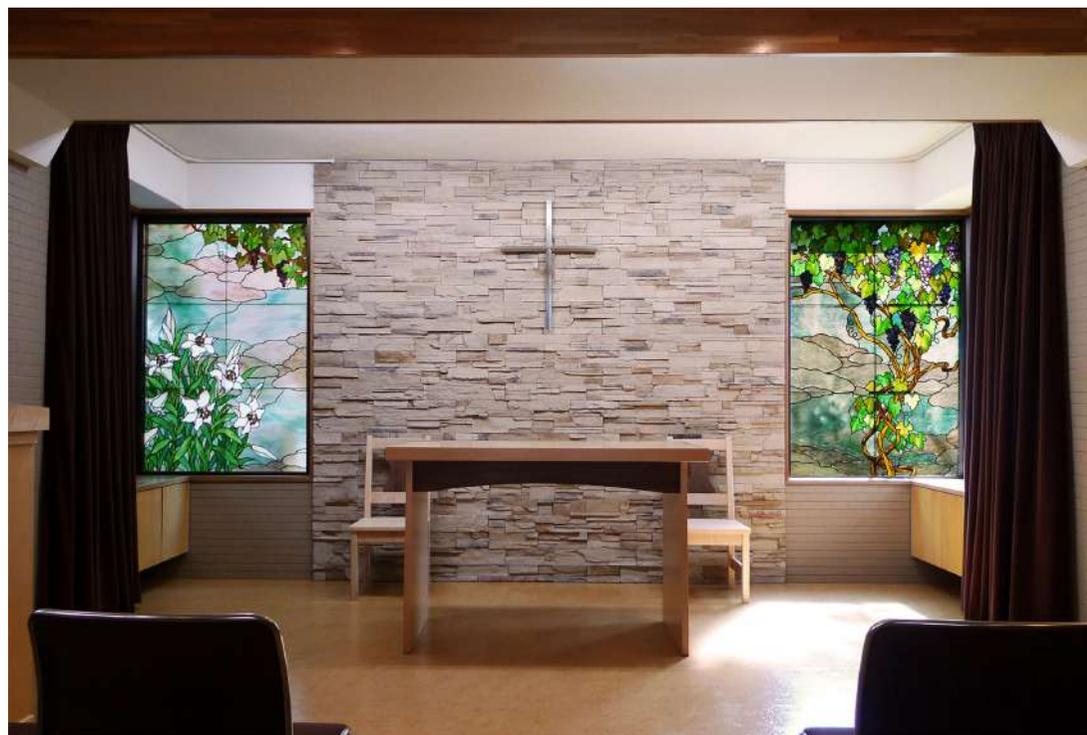
65 青梅市 S 邸 W675×H1,070=2 枚



66 相模原市 I 邸「小さな杜の水族館」 W1,000×H1,000



67 聖心侍女修道会管区本部 W1,000×H6,500



68 日本基督教団滝野川教会 W1,738 (L字) ×H1,605



69 (左) ユリ



70 (右) 葡萄





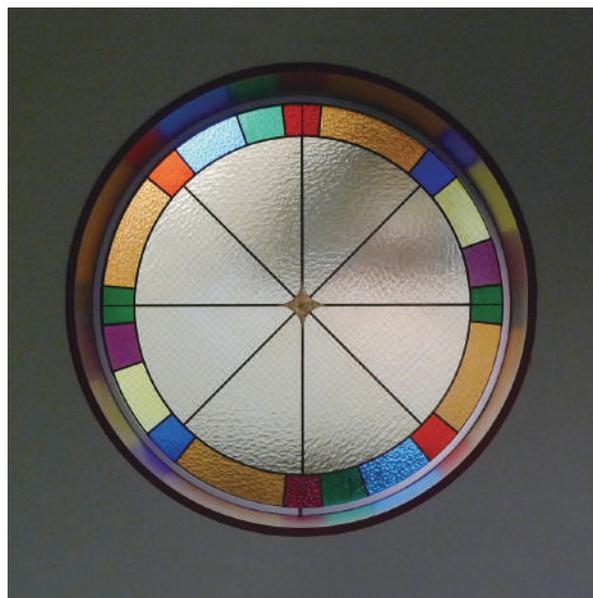
72 神戸市I邸 900φ



73 バルセロナ展示会 1,000φ



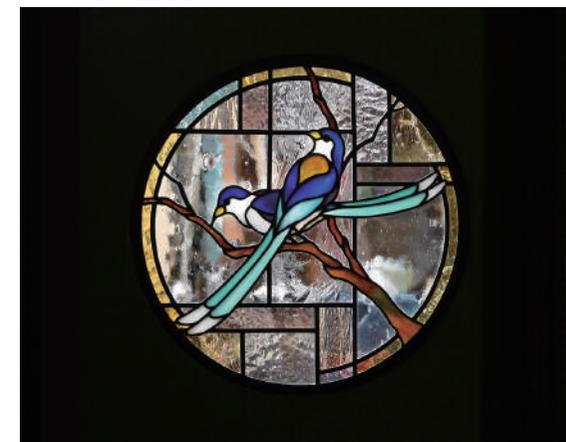
74 世田谷区H邸 W600φ



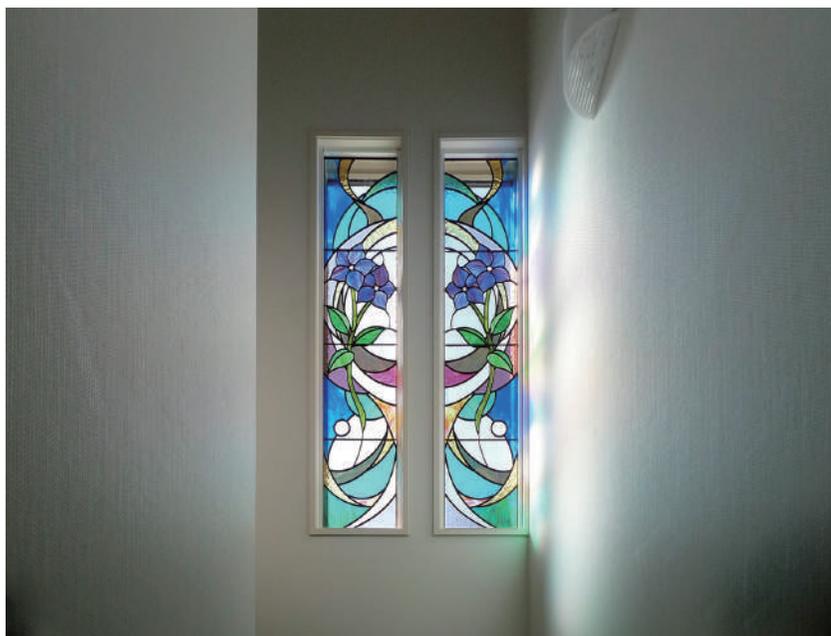
75 目黒星美小学校 原画：Sr 北爪悦子 1,200φ



76 川崎市N邸 350φ



77 鴻巣市S邸 350φ



78 調布市 C 邸 W300×H1,500



79 聖バプテスト教会附属いずみ幼稚園



80 港区 M 邸 W2,000×H575



81 金沢市 Y 邸 W320×H1,102



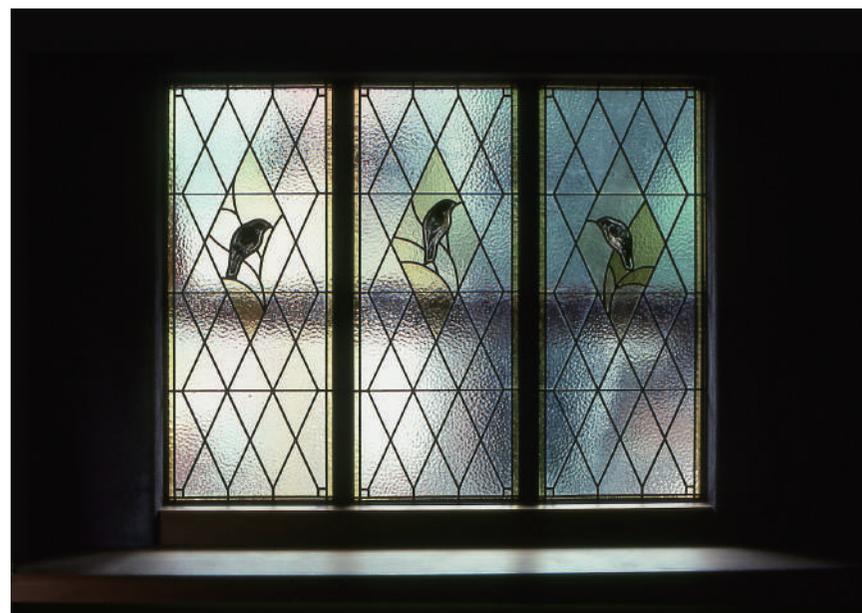
82 川崎市Tマンション W220×H1,600



83 新宿区市谷レジデンス W357×H1,875



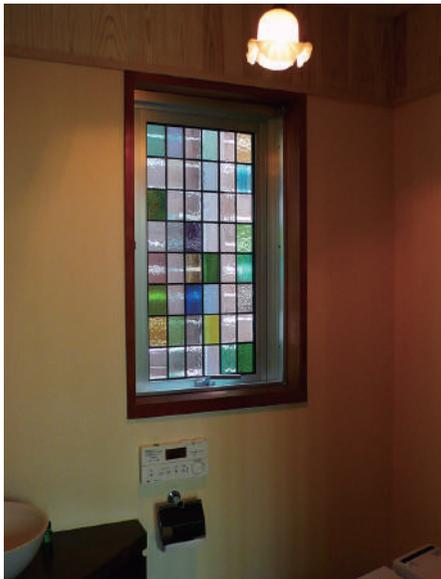
84 銀木犀 鎌ヶ谷 W600×H600



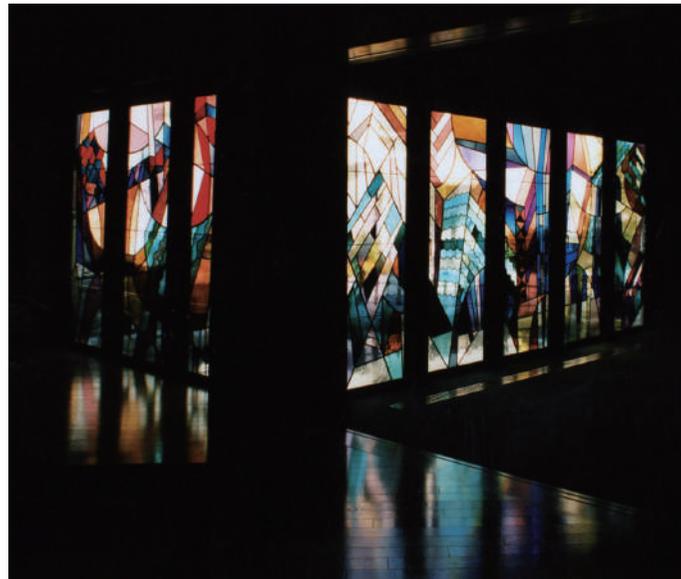
85 東京都S邸 3連窓 W550×H1250 3枚



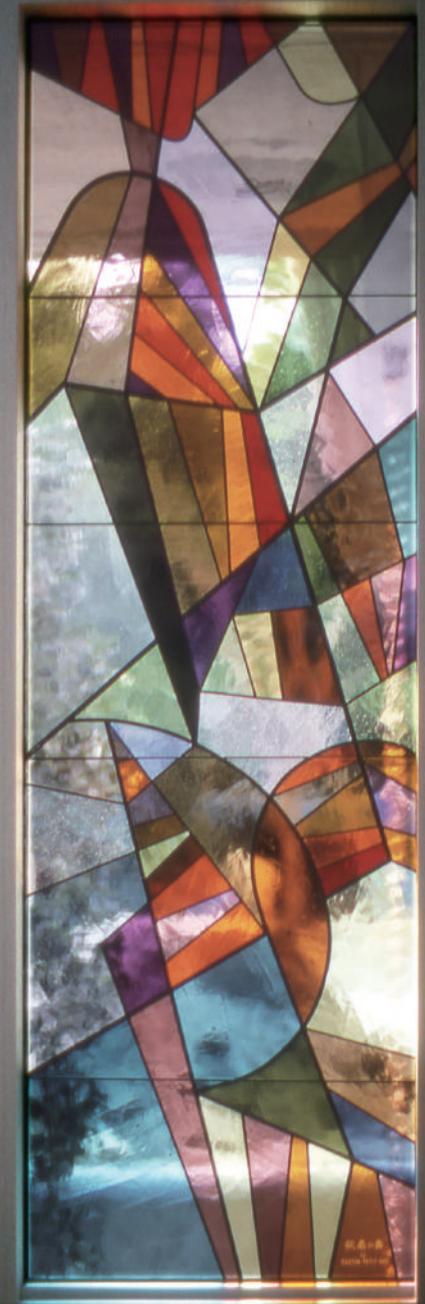
86 神慈秀明会長野支部 W1,181×H1,070



87 神慈秀明会長野支部 W1,181×H1,070



88 カトリック六甲教会 W624×H1,893



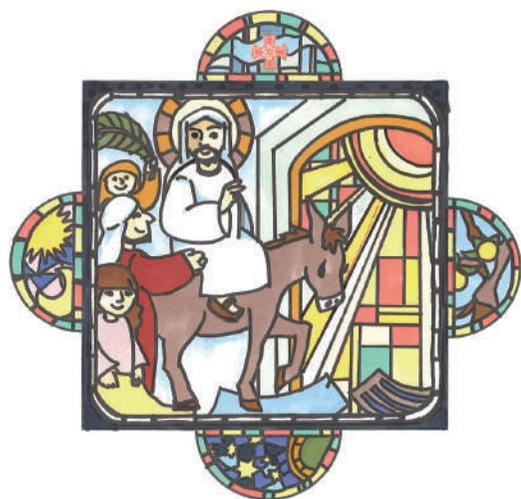
89 高門宮家 原画：ガストン＝ブチ神父「秋扇の舞」
W560×H1,830



90 葛飾学園 W3,400×H890



91 埼玉県 S 邸 W750×H550



生徒さんによる原画



92 金城学院高等学校 卒業制作 W1,600×H1,600



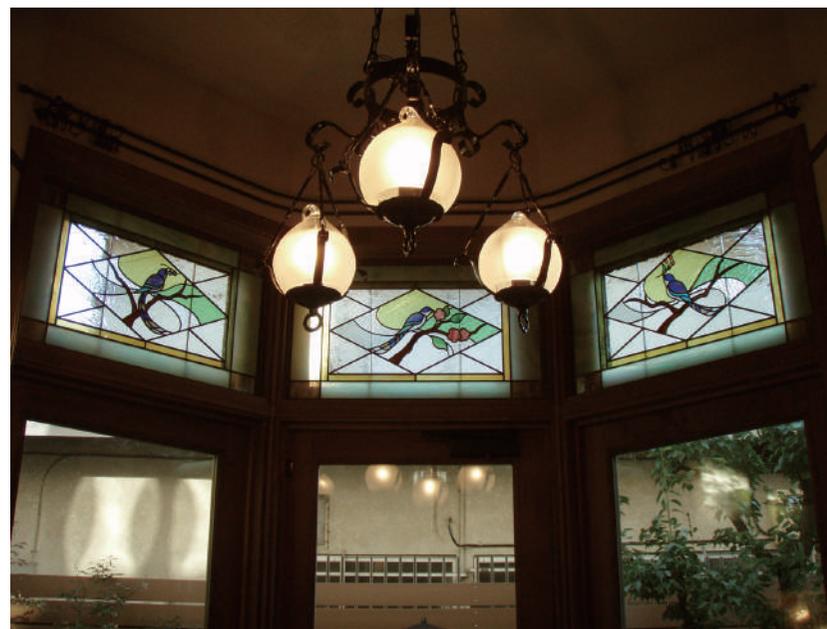
お子様の絵



93 軽井沢M邸 W1,600×H1,600



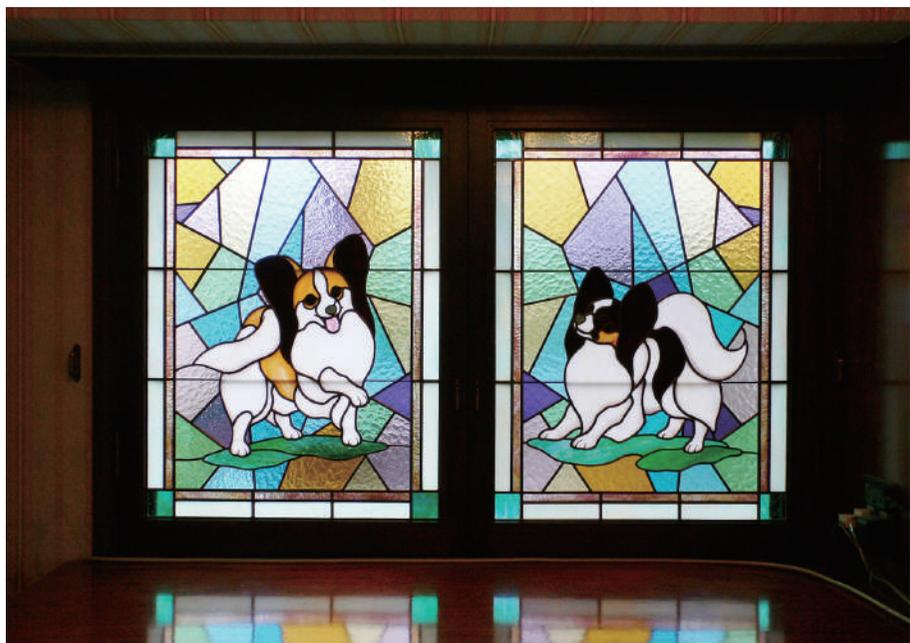
94 下田市M邸 W800×H1,200



95 練馬区M邸 W640×H340



99 大田区S邸 W800×H800



97 江東区T邸 W610×H800



98 犬 W300×H300



100 埼玉県T邸 W800×H1,400



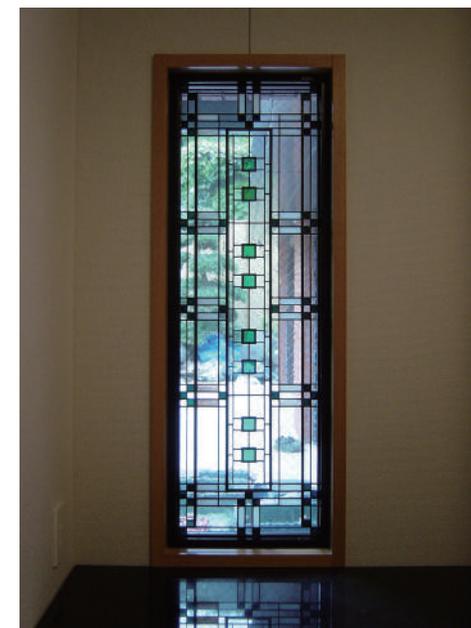
101 名古屋市N邸 W150×H1,650



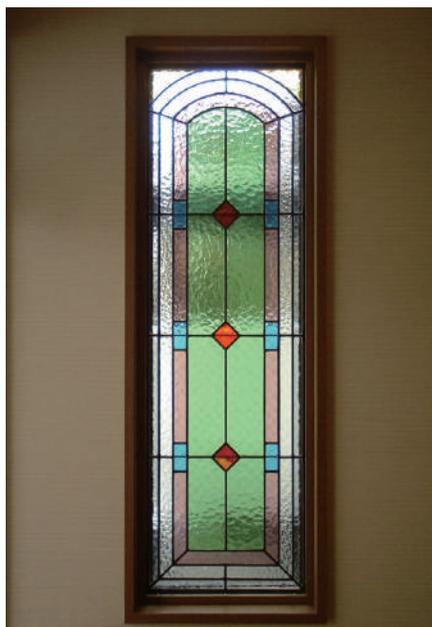
102 グランディ代官山 W350×H1,450



103 杉並区A邸 W542×H1,697



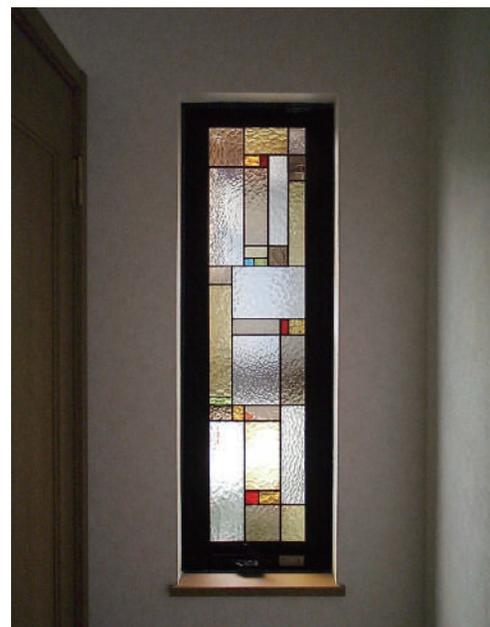
104 ヴィラ松濤 W375×H1,173



105 神慈秀明会東京支部 W1,135×H2,613



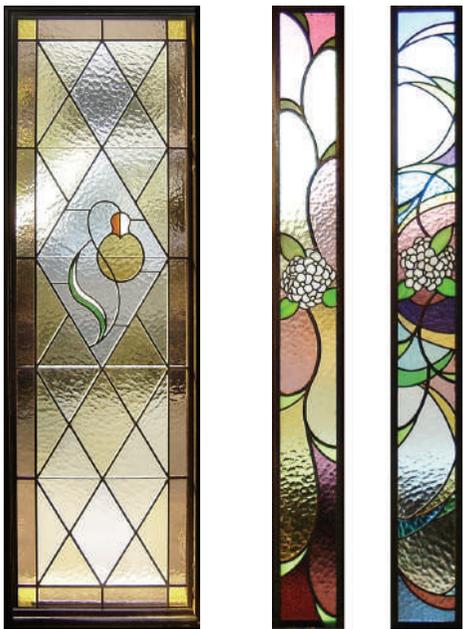
106 世田谷区I邸 W392×H1,914



107 町田市F邸 W320×H1,102



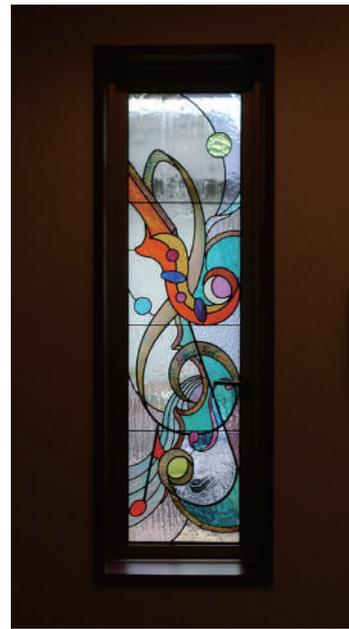
108 愛媛県I邸 W542×H1,697



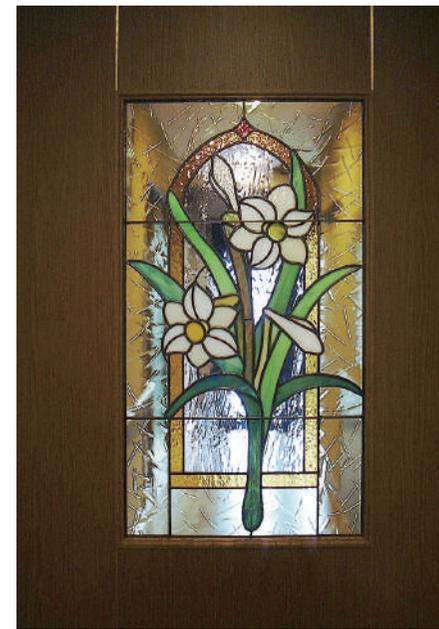
109 下呂温泉紗々羅
(左)W450×H1,450 (右)W215×H1,338



110 品川区O邸 W336×H1,472



111 横浜市M邸 W335×H1,320



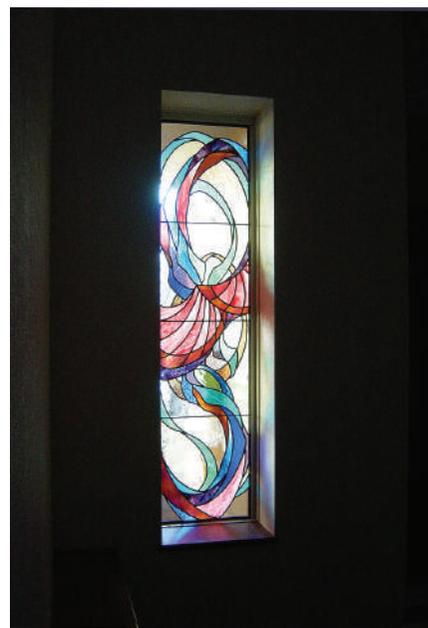
112 江東区S邸 すいせん W300×H500



113 品川区O邸 W336×H1,472



114 千葉県I邸 W400×H2,000



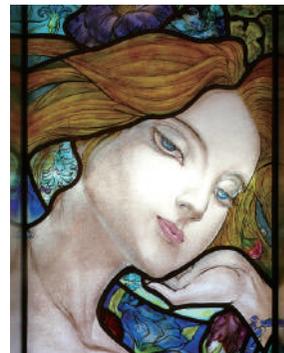
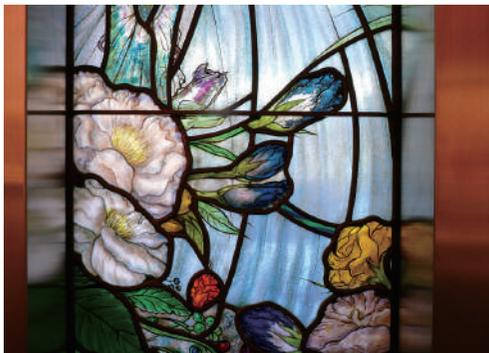
115 府中市I邸 W333×H1,407



116 大田区T邸 葡萄 W550×H1,350

絵付け

エマイユ・グリザイユ・エッチング等を用い、繊細な表現も可能



117 うつのみや妖精ミュージアム W300×H2,500 原画：天野喜孝「朝」「夜」



118 東京メトロ西早稲田駅「地下鐵道乃圖」 原画：山口晃 W5,000×H2,500



119 サンタマリア
(中央)W600×H2,500 (左右)W400×H1,600



120 軽井沢T邸 W750×H1,740



121 暁星小学校礼拝堂 W1,200×H1,820 6ヶ所



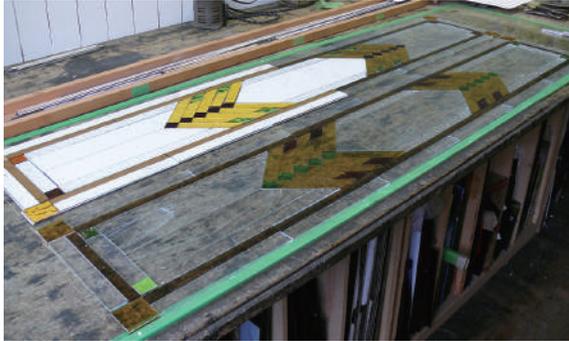
122 ニュータウン小室ホール W6,000×H1,800



123 東京都T邸 ジャーマンアイリス W450×H450

ガラス・デザイン例

ステンドグラスは通す光によって表情を変えます。
そのため、見え方は一定ではありません。
デザインご提案の際は設置状況の見え方を考慮し、
手描きで作成しております。



背景色の違い



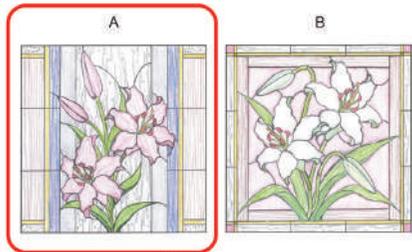
白い紙の上



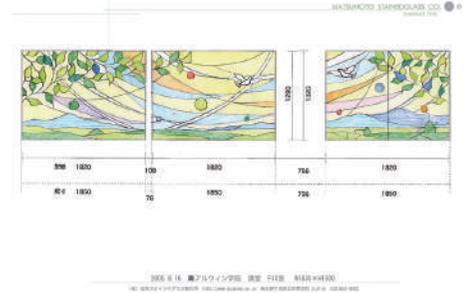
自然光と影



内照の透過



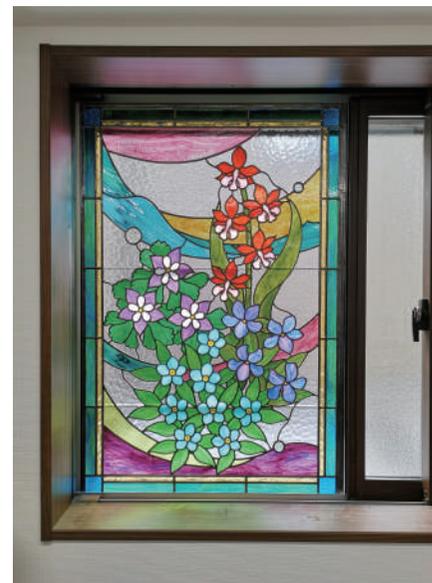
決定



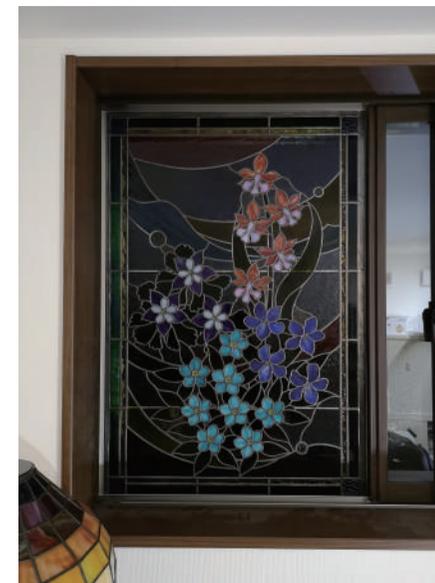
ガラスは背景により見え方が変わります

キャセドラルグラス 背景が明るければ鮮やかに。暗ければ黒く見えます。
 白い紙の上では、淡い色は鮮やかに、濃い色は黒く見えます。

オパールセントグラス 光を透過しないため、見る側の光を反射して発色します。



外が明るい時の見え方（透過光）



外が暗い時の見え方（反射光）



原画



お客様のご希望により、
小川の色が青緑→青紫に変更

ステンドグラスの修繕・修復について

■補修可能な破損の一例

①ガラスの破損



②ケイム歪曲を伴う破損



③接合部分の亀裂・切断



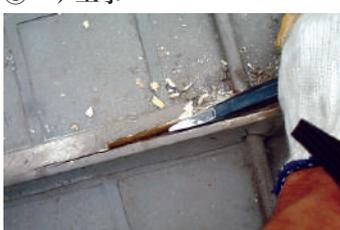
④ステンドグラスの湾曲（反り）



⑤補強の外れ



⑥パテ工事



⑦汚れ（クリーニング前）



⑦汚れ（クリーニング後）



⑧撤去及び復帰現場施工



破損修繕から文化財修復まで

松本ステンドグラスでは、創業より数多くの文化財、公共施設、個人邸宅等のステンドグラスに携わって参りました。その長年の実績と経験から、破損状況を的確に判断し、最善の修繕方法をご提案致します。

ステンドグラスの修繕も手作業ですので、修繕方法の選択・修繕技術によりその後のステンドグラスの耐久性に大きく関わります。

ガラス1枚の破損から大規模な修復改修工事まで、ステンドグラスに関することでしたら、お気軽にご相談下さい。

① ガラスの破損

破損したガラスの修繕
また、外的衝撃によるケイム（骨組み）歪曲
破損等の補修

⑤ 補強材の外れ

経年の振動により剥離した裏面補強材
の再接合および、必要に応じた補強

③ ケイム接合部分の亀裂・切断

振動や外的要因によりケイム（骨組み）接
合部分に生じた亀裂、切断の再接合

⑥ パテ施工

古いステンドグラスで、パテ付けで取り
付けられている場合の施工

④ ステンドグラスの湾曲（反り）

自重や経年の振動によるステンドグラスの湾
曲矯正（反り直し）
重度の場合の組み直し

⑦ 汚れ

堆積した埃、油膜、ヤニ等の除去

⑨ 撤去・復帰・移設・運搬

ステンドグラス全般の各工事

◎まずは写真をお送り下さい

写真にて大抵の現状把握が可能です。
携帯電話もしくはデジタルカメラの
写真をメールでお送り下さい。



matsumoto@stainedglass.co.jp

現状調査

- ・写真での破損状況の把握
- ・現物調査
- ・修復プランニング

お見積

- ・修復方法のご提案
- ・費用のご相談
- ・日程調整

修復作業

- ・現場撤去搬出作業
- ・修理・修復

施工・納品

- ・店頭受け渡し
- ・現場施工
- ・発送

主な文化財修復実績

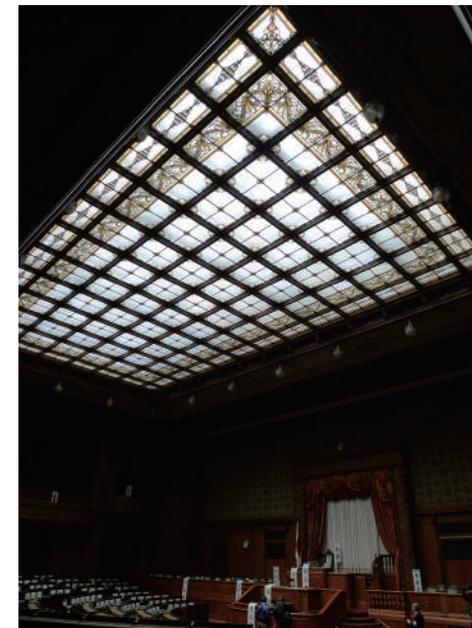


国立科学博物館 (S6 重要文化財)



国立科学博物館 (S6 重要文化財)

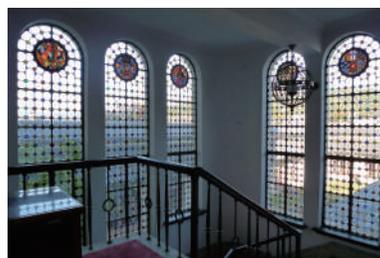
早稲田大隈講堂 (S9 重要文化財)



国会議事堂 衆参本会議場天井 (S11)



明治生命館 (S9 重要文化財)



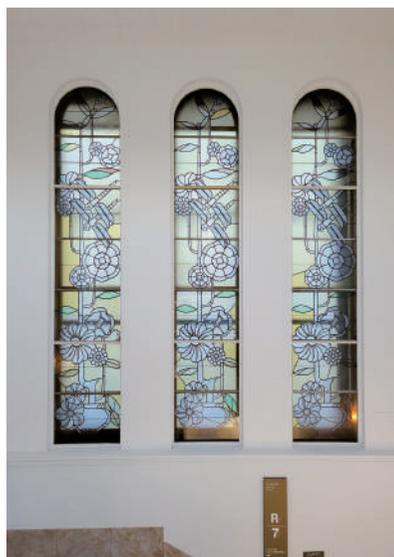
京都大学人文科学研究所 (S5 国登録)



宮ノ下富士屋ホテル (T9 国登録)



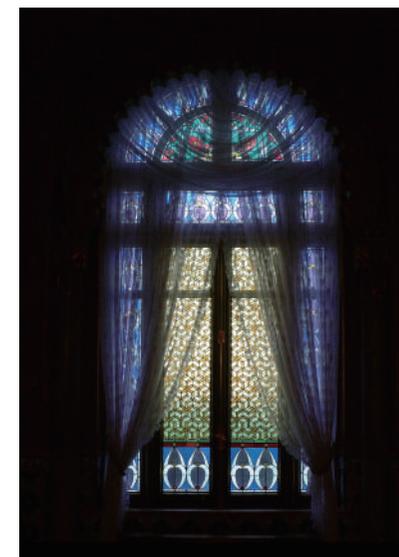
旧川上貞奴邸 (T9 国登録)



伊勢丹本館 (S8 都選定)



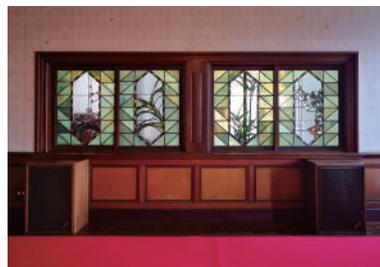
築地本願寺 (S9 重要文化財)



明治生命館 (M42 国宝)



警視庁 (S6)



旧石川組製糸西洋館 (T10 国登録)

松本ステンドグラスの仕様と特性

注意：ステンドグラスは手作りのため、他社製品はこの仕様の限りではありません。

■弊社製ステンドグラスの特性

① 意匠性・設計自由度

全て受注製作（オーダーメイド）のため、意匠・寸法・形状は自由です。

② 外部使用

可能です。

弊社ステンドグラスは防水仕様になっております。

設置環境により施工方法が異なりますので、ご相談下さい。

③ 耐風圧性

弊社製ステンドグラスは耐風圧実験により風速 56m/s の耐風圧をクリアしております。

④ 高い安全性・耐久性

明治よりの伝統技術に改良を加えた独自工法により、FIX にて使用の場合、創業より約 75 年間、経年による湾曲、変形は一切ございません。

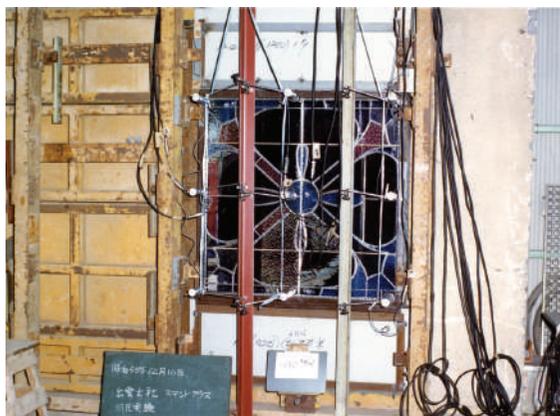
⑤ 耐候性

表面着色ではないため、経年劣化による変色劣化はありません。

全面半田+銅皮膜により、内部の鉛が露出しません。

■耐風圧実験

耐風圧 ±200Kg/（風速 56.6m/s）をクリアー



検体：出雲大社神楽殿ステンドグラス 1000mm 角
（株）田島順三製作所技術研究所にて実験

■設計時の留意点

① 仕様

厚さ	7mm（6.8mm 網入りガラスに相当）
ガラス厚	3mm（鉛線部 7mm）
最大寸	1,200×2,400 まで対応
補強材	任意面に 300～450 間隔で真鍮 FB を接合

② 納まり（→施工図参照）

6.8mm 網入りガラスに相当する施工方法と同様です。

ステンドグラス厚 7mm+両面シール幅が必要です。

両面室内 FIX の場合、シールは不要です。

押縁は四方必要です。のみ込み幅は 15mm を見込んで下さい。

③ 付加機能

ステンドグラス自体に防犯・断熱・防音・結露防止等の機能はございません。

外部に併設する複層ガラスに依存します。詳しくはお問い合わせ下さい。

④ 防火設備について

ステンドグラスは防火設備に認定されておりません。

■運搬・施工時の留意点

① 平置き厳禁

運搬・積載時等平置きにしますと、持ち上げる際に度割れを起こす可能性があります。必ず垂直に立て、お取り扱い下さい。

天井面施工の際はご相談下さい。

② 納まり（→施工図参照）

6.8mm 網入りガラスに相当する施工方法と同様です。

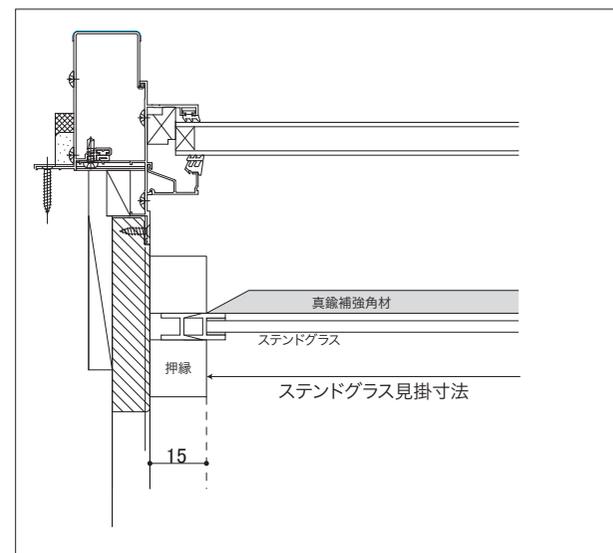
外部に施工する場合、雨仕舞に留意し施工して下さい。

③ 外周見え掛かり

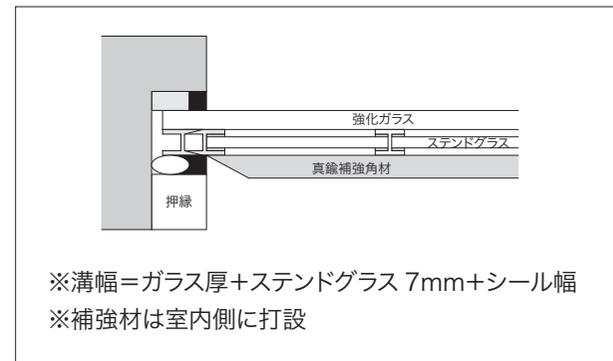
ステンドグラス外周の鉛線が 3～5mm 程度出るよう製作しております。設置の際は、必ず見え掛かり四方の中心に合わせてから固定して下さい。

全国標準一式施工も請け負います。ご相談下さい。

■ガラスの内側に施工する場合



■ガラス同溝に施工する場合

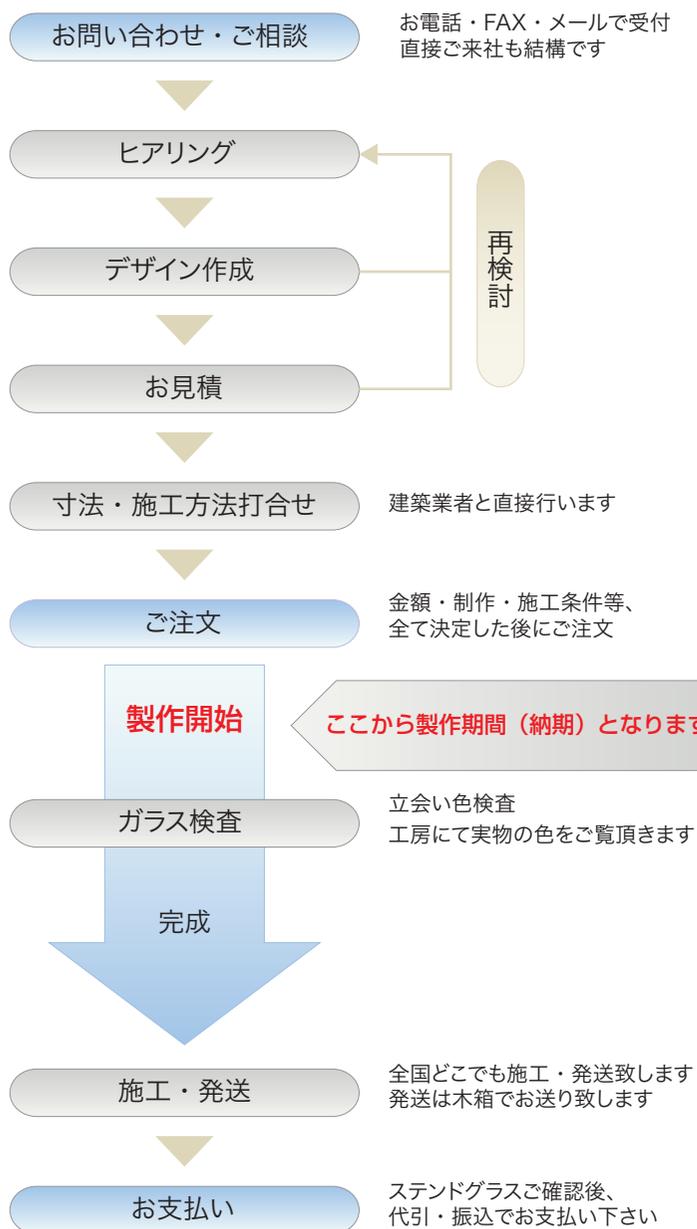


※補強について

真鍮補強角材はステンドグラスに接合して納品致しますので、ステンドグラス一体としてお考え下さい。

見え掛かり寸法で斜めにカットしておりますので、押縁のみ込み部分には掛かりません。

ステンドグラスご注文の流れ



会社案内

■ご来社案内

ご来社の際は、**工房（江東区常盤 1-12-4）**までお越し下さい。
※オーダーメイド専門のため既製品は扱っておりません。

営業日

平日（月～土）9：00～18:00

あらかじめお電話をいただければ時間外でも結構です。

休業日

日祝 ゴールデンウィーク・お盆・年末年始等の長期休業

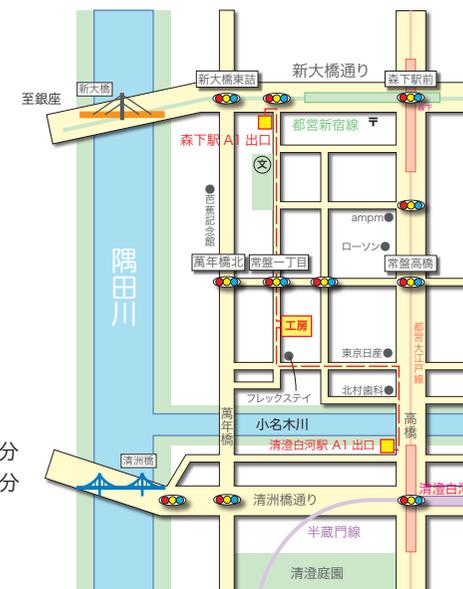
※土曜休業の場合もありますのであらかじめご連絡下さい。

交通手段

都営大江戸線 都営新宿線 「森下」 A1 出口より徒歩5分

都営大江戸線 東京メトロ半蔵門線「清澄白河」A1 出口より徒歩5分

お車の場合 箱崎 I.C. 清洲橋出口より約1分



■ホームページ

ホームページからお見積もり頂けます

<https://www.stainedglass.co.jp>



■メール

デザイン・写真も受取り可能です

matsumoto@stainedglass.co.jp

松本（まつもと） @ ステンドグラス



■公式 SNS

実績や最新情報をお知らせします





昭和23年創業

株式会社 松本ステインドグラス製作所

MATSUMOTO STAINEDGLASS CO.,LTD

135-0006 東京都江東区常盤1-12-4 tel.03-3631-6422 fax.03-3631-6551 URL <https://www.stainedglass.co.jp> 建築業許可(般-4) 第71422号

本カタログ掲載の写真は、印刷のため実物とは多少異なることがあります。また、改良を目的として、予告なく材料、技法を変更する場合がございますのでご了承下さい。
弊社によるステンドグラス検討以外の目的での転載及び無断使用は固くこれを禁止します。